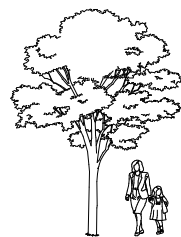
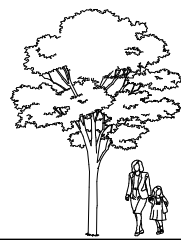


(受文ス 7 - 1)

宇治市文化センター 高压受変電設備改修工事

図番	図 面 名 称	縮 尺	図番	図 面 名 称	縮 尺
E-00	図面リスト	——	A-01	建築改修工事特記仕様書	——
E-01	共通特記仕様書	——	A-02	仮設計画図(全体)	——
E-02	電気設備工事特記仕様書 - 1	——	A-03	1 階平面図	1/300
E-03	電気設備工事特記仕様書 - 2	——	A-04	2 階平面図	1/300
E-04	付近見取図・配置図	1/1000	A-05	M 3 階平面図	1/300
E-05	高压単線結線図	——	A-06	3 階平面図	1/300
E-06	高压受変電設備 1 階平面図	1/300	A-07	4 階平面図	1/300
E-07	電気室詳細 平面図	1/30	A-08	南・東立面図	1/300
E-08	電気室周り平面図	1/50	A-09	西立面図	1/300
E-09	電気室 配電盤姿図	1/30	A-10	1 階電気室平面詳細図	1/50
E-10	高压単線結線図・第 2 電気室平面図	1/50	A-11	1 階ダクト架台改修図	1/30
E-11	2 F 平面図 詳細図	1/50	A-12	2 階平面詳細図	1/50
E-12	仮設電気設備 1 階平面図	1/300	A-13	3 階バルコニー土台配置平面詳細図	1/50
E-13	仮設電気設備 2 階平面図	1/300	A-14	4 階平面詳細図 ステージ詳細図	1/50
E-14	幹線設備 1 階平面図 参考図	1/300	A-15	4 階改修壁詳細図	1/20
E-15	幹線設備 2 階平面図 参考図	1/300	A-16	仮設ステージ立面図 断面図	1/100
E-16	幹線設備 中 3 階平面図 参考図	1/200	A-17	仮設計画図（部分拡大）	1/200
E-17	幹線設備 3 階平面図 参考図	1/200			
E-18	幹線設備 4 階平面図 参考図	1/200			





宇治市文化センター 高圧受変電設備改修工事	共通特記仕様書		図面番号
	金森一級建築設計事務所	令和 7年6月 1級建築士登録第111227号 金森 清正	E-01

電気設備工事特記仕様書ー 1

【工事概要】

- 1 工事場所：宇治市折居台 1 丁目 1 番地
2 建物概要

建 物 名	構 造	階 数	延床面積(㎡)	消防法令別表第一	耐震安全性の分類	備 考
					○甲 ○乙	執務並行改修
					○甲 ○乙	
					○甲 ○乙	

- 3 工事科目

工事科目	建物名称	文化センター			
電灯設備	○	○	○	○	○
動力設備	○	○	○	○	○
雷保護設備	○	○	○	○	○
受変電設備	●	○	○	○	○
電力貯蔵設備	○	○	○	○	○
発電設備	○	○	○	○	○
構内情報通信網設備	○	○	○	○	○
構内交換設備	○	○	○	○	○
情報表示設備	○	○	○	○	○
映像・音響設備	○	○	○	○	○
拡声設備	○	○	○	○	○
誘導支援設備	○	○	○	○	○
テレビ共同受信設備	○	○	○	○	○
監視カメラ設備	○	○	○	○	○
駐車場管制設備	○	○	○	○	○
防犯・入室管理設備	○	○	○	○	○
火災報知設備	○	○	○	○	○
中央監視制御設備	○	○	○	○	○
医療関係設備	○	○	○	○	○
構内配電線路	○	○	○	○	○
構内通信線路	○	○	○	○	○
電波障害調査	○	○	○	○	○
撤去工事	●	○	○	○	○

【特記事項】

- 1 一般事項
1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）令和4年版」（以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）令和4年版」（以下、「標準図」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）令和4年版」による。
2) 工事種目に機械設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び標準仕様書による。
2 特記事項
項目及び特記事項は、●印をついたものを本工事に適用する。ただし、●印のない場合は、 印を適用する。

章	項 目	特 記 事 項
一	設備機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するものまたは、これらと同等のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。
	機材の品質・性能証明	使用する機材が、（一社）公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿（最新版）」による場合は、評価書の写しをもって、標準仕様書第1編第1章第4節1.4.2（2）の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。 ただし、標準仕様書に規定される製作図・試験成績書等は除く。
	現場代理人	本工事の施工に当たっては、請負契約書第10条に規定する現場代理人は、主任技術者又は監理技術者と同様、受注者との直接的かつ恒常的な雇用関係のある者を選任する。
	電気工事士	契約電力500kW以上の場合も、第1種電気工事士による施工を行う。
	工事用電力・水その他	本工事に必要な工事用電力・水などの費用は、引き渡し時まですべて受注者の負担とする。
	官公署への手続き	官公署等への手続きは速やかに行い、それに要する費用は、すべて受注者の負担とする。
	工事用仮設物	構内につくることが できる ○できない
	足場・作業構台	別契約の関係者・受注者が定置したものは、無償で使用できる。
	監督職員事務所	設置しない ○設置する（○本工事 ○別途）
	監督職員事務所に備え付ける図書	下記の図書を監督職員事務所に備え付ける。 ・公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編) ・公共建築設備工事標準図(電気設備工事編) ・電気設備工事監理指針 ・電気設備工事施工チェックシート ・建築設備耐震設計施工指針 ・工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編 ・公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)
般	建設副産物の処理及び建設発生土の処理	○建設副産物の処理 右記のほか、 現場説明書による。 ○引き渡しを要するもの【 ○再生資源利用を図るもの【 ○特別管理産業廃棄物 ○PCB使用機器 ○SF6ガス使用機器 ○構外指定地に搬出処理（一財）城陽山砂利採取地整備公社 ○構内指示場所に敷き均し
	再生資源利用（促進）計画・実施書の提出	詳細は現場説明書による。
事	1)「建設発生土処理計画書」及び「廃棄物処理計画書」を監督職員に提出する。 2) 関係法令等に従い、適正に廃棄物等を処理し、「建設発生土処理計画書」及び「廃棄物処理報告書」により監督職員に報告する。	
	○アスベスト成形板の処理等（以下のほか、現場説明書による） 施工調査 アスベスト成形板の撤去に当たり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う。調査結果は図面により記録し監督職員に提出する。 ・アスベスト成形板使用部位の確認 ・アスベスト成形板の種別、厚さ等の確認 ・アスベスト成形板使用数量の確認 ・施工範囲等の確認 確認範囲 成形板の製造年等の確認 ○X線解析法 処理方法 非飛散性アスベスト廃棄物の取扱いに関する技術指針」に従いあらかじめ処理計画書を作成し、適切に解体処分等を行うこと。	

	項 目	特 記 事 項
一 		

電気設備工事特記仕様書ー 2

章	項 目	特 記 事 項
電力貯蔵設備	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
	○ 直流電源装置	用途 ○ 建築基準法用 ○ 消防法用 ○ 受変電設備専用 その他 ○ 過放電防止保護装置（直流不足電圧継電器）の設定電圧は、9 0 V とする。
	○ 交流無停電電源装置（UPS）	用途（ 方式 ○ 一般形 ○ 簡易形
発電機	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
	○ 形式	○ オープン形 ○ 簡易形 ○ キュービクル
	○ 連続運転可能時間	○ 1 0 時間（乙） ○ 7 2 時間（甲） ○
発電機	○ 発電機	電気方式 三相 3 線式 電 圧 ○ 2 1 0 V ○ 6 . 6 k V ○ 4 1 5 V 定格出力 k V A 以上 力 率 0 . 8
	○ 原動機	種 別 ○ ガスタービン ○ ディーゼル機関 ○ ガスエンジン ○ マイクロガスタービン ○ 燃料電池 ○ コージェネレーション k W （ P S ） 以上
		定格出力 電気式 ○ 空気式 始動方式 ○ ランエーター式 ○ 水槽循環式 冷却方式 ○ 行っ ○ 行わない 現地負荷試験
電機設備	○ 燃料	種類 ○ 重油 ○ 軽油 ○ 灯油 ○ ガス（ ） ○ 燃料小出槽 ○ 主燃料槽
	○ 監視方式	○ 警報盤による代表監視 ○ 中央監視盤による監視
	○ 太陽光発電装置	太陽電池 アレイ 公称最大出力 k W 以上 設置可能建築面積 m 5 2 以下（長辺 m x 短辺 m ）
通信設備	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
	○ 施工方法	○ 金属管配線 ○ ケーブル配線 ○ 合成樹脂管配線
	○ 保安器用接地	○ 本工事 ○ 別途工事
構内交換設備	○ 形式	○ 電子交換機 ○ ボタン電話装置
	○ 外部移報	○ 有 ○ 無
情報表示設備	○ 工事種類	○ マルチサイン装置 ○ 出退表示設備 ○ 時刻表示設備
	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
	○ 親時計及び付属装置	○ C R - P M ○ C W - P M ○ プログラムタイマ（カード式 ○ キー式 ○ ）
映像設備	○ 子時計	特記なきものは ○ S W A \$ 3 \$ 3 - G S P B \$ 2 ○
	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
	○ 施工方法	○ 金属管配線 ○ ケーブル配線 ○ 合成樹脂管配線
拡声設備	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
	○ 増幅器	用途 ○ 全館放送用（○ 一般放送 ○ 非常放送） ○ ローカル放送用 ○ 自動放送はアッテネーターを経由した回路とする。
	○ スピーカ	特記なきものは ○ S C \$ 6 H i - 1 V \$ 3 - M ○
誘導支援設備	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
	○ 工事内容	○ 音声誘導装置 検出方式（○ 磁気式 ○ 無線式 ○ 画像認識） ○ インターホン ○ 電話式 ○ 相互式 ○ テレビインターホン ○ 親機に子機カメラ角度調整機能（上下）を設ける。 ○ トイレ等呼出し装置 ○ 1 窓 ○ 3 窓 ○ 5 窓 ○ 呼出しボタン ○ 壁付ボタン(プルスイッチの長さは0 . 2 m 程度とする) ○ 壁付握りボタン(握りボタンの長さは1 . 2 m 程度とする) ○ 通話機能 ○ 受付呼出し装置 ○ 誘導音
	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
テレビ共同受信設備	○ アンテナ	○ U H F 用 ○ B S 用 ○ C S 用 ○ A M 用 ○ F M 用 ○ C A T V
	○ アンテナマスト	○ 壁面取付形 ○ 自立形 ○ 配管用ステンレス鋼鋼管 ○ 一般構造用炭素鋼鋼管（溶融亜鉛メッキ仕上げ） ○ 圧力配管用炭素鋼鋼管（溶融亜鉛メッキ仕上げ）
	○ 電界強度測定	電界強度及び電質は、最上階が打上ったときに、アンテナ取付予定位置、またその周辺で測定し、その測定記録を監督職員に速やかに提出すること。 測定チャンネルは、監督職員と協議する。

章	項 目	特 記 事 項
監視カメラ	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
	○ 画像	○ カラー ○ 白黒
	○ 伝送方式	○ ネットワーク伝送方式 ○ デジタル同軸伝送方式 ○
駐車場管理設備	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
	○ 車両検出方式	○ ループコイル方式 ○ 光線方式
	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
防犯・入退室管理設備	○ 工事種類	○ 機械警備用配管 ○ 防犯装置 ○ 入退室管理制御装置
	○ 自動火災報知装置	○ 工事範囲 ○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
		○ 受信機 ○ 形 級 回線 ○ 壁掛形 ○ 自立形 ○ 単独形 ○ 複合形 ○ 副受信機 窓 ○ 盤面に消火ポンプ運転表示灯を設ける。 ○ 光警報装置 ○ 消火ポンプ始動 ○ 消火栓箱内押ボタン ○ 発信機と連動（総合盤に始動表示灯を設ける。） ○ 機器収容箱 ○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
火災報知設備	○ 自動閉鎖装置	○ 工事範囲 ○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付 ○ 連動制御器 回線 【予備電源（蓄電池）内蔵】 ○ 単独 ○ 自火報受信機と一体 ○ 自動閉鎖装置 ○ 防火戸用【D C 2 4 V 0 . 6 A 以下電磁式またはラッチ式】 ○ 防煙ダンパ用 【別途工事 瞬時通電式又は電動式 D C 2 4 V 0 . 6 A 以下 遠方復帰機構（電動式）D C 2 4 V 0 . 7 A 以下】 ○ 防火シャッター用 【別途工事 D C 2 4 V 0 . 6 A 以下】
	○ 非常警報装置	○ 工事範囲 ○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付 ○ 電気方式 D C 2 4 V ○ 電源装置 ○ 非常電源（蓄電池） ○ 自動火災報知設備と兼用
	○ ガス漏れ火災警報装置	○ 工事範囲 ○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付 ○ 受信機 ○ 単独形 ○ 自火報受信機と一体 ○ ガスの種類 ○ 都市ガス（1 3 A） ○ 液化石油ガス
中央監視制御設備	○ 諸警報表示	受信機に諸警報表示窓（窓）を設ける。
	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
	○ 監視方式	○ 警報盤 ○ 監視制御装置
医療関係設備	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
	○ 非接地電源用分電盤	キャビネット ○ 鋼製 ○ ステンレス製
	○ ナースコール装置	トイレ及び浴室等の呼出押ボタン ○ 有線式 ○ 無線式 ○ 防滴 ○ 防湿
構内配線	○ その他	○ オプション等の試験は、監督職員の指示による。
	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
	○ 電気方式	高圧 ○ 三相 3 線式 6 k V 低圧 ○ 三相 3 線式 2 0 0 V ○ ○ 単相 3 線式 1 0 0 / 2 0 0 V ○ 単 2 線式（○ 1 0 0 V , ○ 2 0 0 V ） ○ 管路式 ○ 波付硬質合成樹脂管（F E P ） ○ ポリエチレン被覆管（P L P ） 埋設深さ 特記なきものは G L（舗装がある場合は、舗装下面）から 3 0 0 m m 以上とする。 電柱 ○ 遠心力プレストレストコンクリートボール ○ 架空線 7 . 2 k V 3 0 0 A 用途 ○ 架空引込用 ○ 地中引込用 構造 ○ 耐中埋じん用 ○ 耐重埋じん用 形式 ○ 引外し装置付き（S O G 形） ○ 引外し装置なし ○ 避雷器内蔵 ○ 制御電源用変圧器内蔵
電線路	○ マンホール及びハンドホール	構造・寸法 ○ 標準図による ○ 図示による。 蓋の文字 ○ 蓋の用途表示は電力とする。 ハンドホールにおいてもケーブル支持材を設ける。 ケーブルが直接接触しない場合の金物は、接地を省略してもよい。
	○ 高圧ケーブル	屋外に使用する高圧ケーブルは E M - 高圧架橋ポリエチレンケーブルは、J C S 4 3 9 5「6 6 0 0 V 架橋ポリエチレンケーブル（3 層押出型）」に（による ○ よらない）
	○ 余長	高圧ケーブルは、受変電設備までの配線経路中、1 ヶ所以上で 3 m 余長をとる。
配線	○ 端子、高圧ケーブル端末処理	○ 一般用 ○ 耐塩用 ○ 重耐塩用
	○ 避雷器	○ 屋外形 ○ 耐塩形
	○ 装柱材	○ 一般用 ○ 耐塩形
構内通信線路	○ 外灯	基礎 ○ 本工事 ○ 別途工事 ○ 外灯ボールの材質が鋼製（S P C）の場合で特記がない場合は溶融亜鉛メッキとし、指定色塗装とする。
	○ 工事範囲	○ 配管 ○ 配線 ○ 機器取付
	○ ぶ設方式	○ 地中線 ○ 管路式 ○ 波付硬質合成樹脂管（F E P ） ○ ポリエチレン被覆管（P L P ） ○ 埋設深さ 特記なきものは G L（舗装がある場合は、舗装（表層）下面）から 3 0 0 m m 以上とする。 電柱 ○ 遠心力プレストレストコンクリートボール
マンホール及びハンドホール	○ マンホール及びハンドホール	構造・寸法 ○ 標準図による ○ 図示による。 蓋の文字 ○ 蓋の用途表示は通信とする。 ハンドホールにおいてもケーブル支持材を設ける。 ケーブルが直接接触しない場合の金物は、接地を省略してもよい。

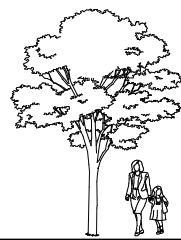
章	項 目	特 記 事 項
調査	○ 調査範囲	○ 測定のみ ○ 対策工事実施設計書作成まで
	○ 測定時期	○ 工事前 ○ 工事中 ○ 完成後
	○ 測定箇所	○ 箇所 受信可能な全チャンネルとし、結果報告書を提出する。

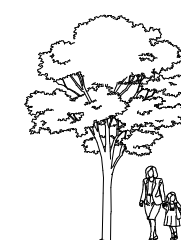
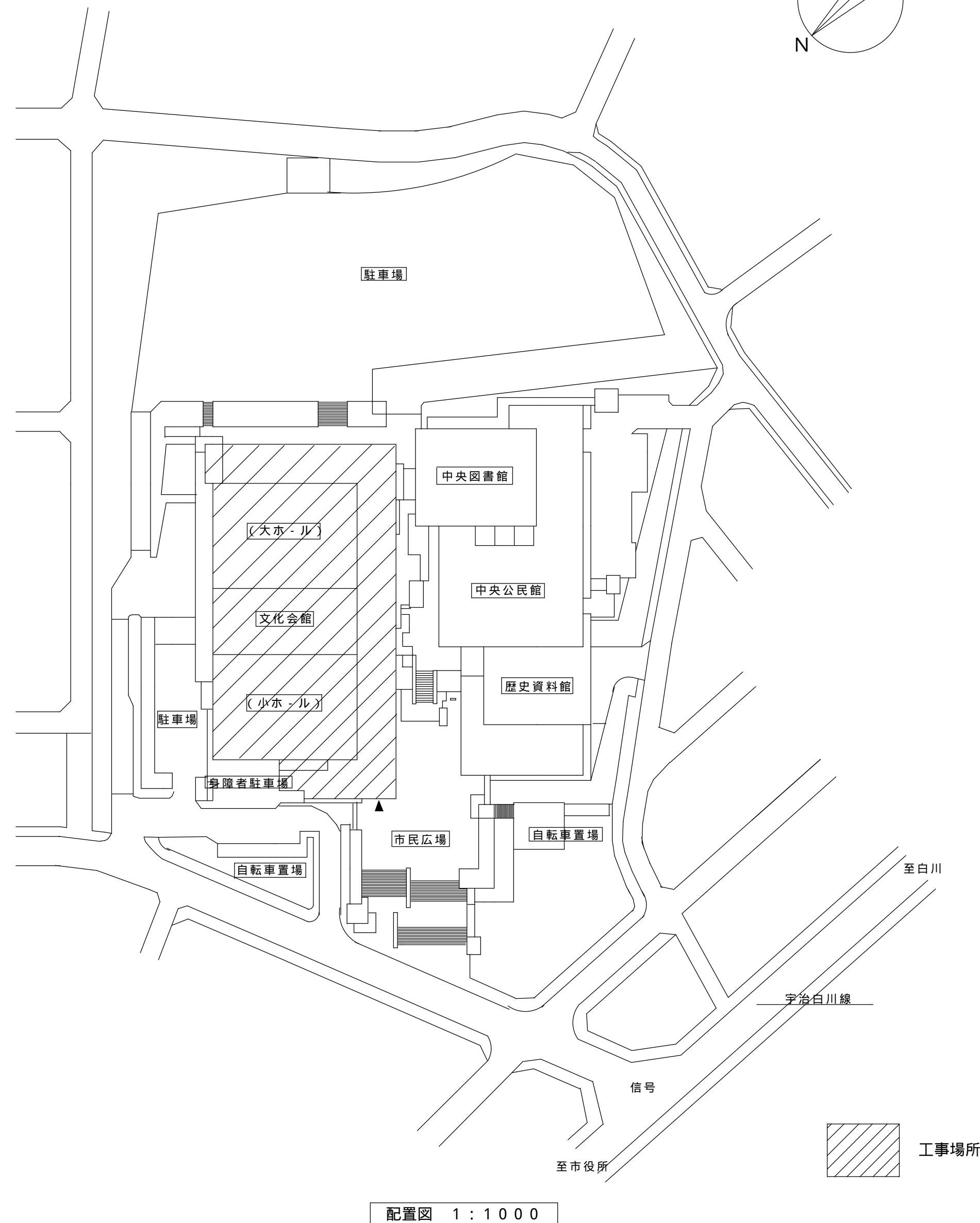
別表 付属品・予備品
○ イーザーキャビネット 箱 ○ キーボックス ○ テスター ○ マンホールフック ○ 工具箱（ドライバー、モンキーレンチ、組スパナー、ハンマー） 受変電設備・盤 ランプ及びヒューズの予備品は、2 0 % とする。

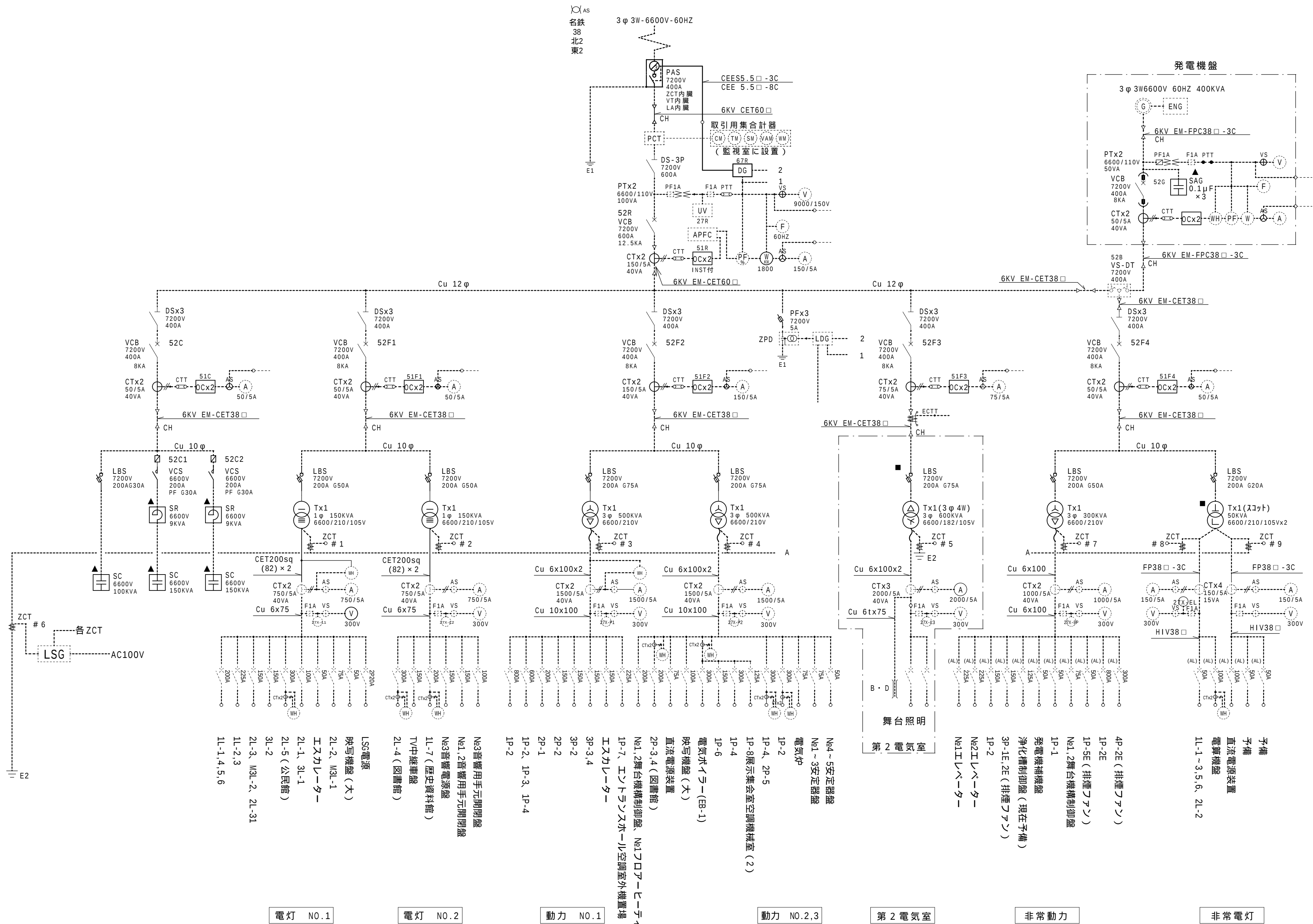
試験・検査一覧
工事完成に際しては、各種試験，検査に合格の責任を持つ。
検査及び試験を行うべき機材等は標準仕様書による他下記の項目とする。
●受変電機器・動力盤及び電灯盤●耐圧試験●絶縁抵抗測定●接地抵抗測定●機器機能試験●その他監督職員の指示するもの
●工事に着手に際し、事前に必要な機器（照明機器、空調機器、放送設備等）の機能確認を行い、確認結果報告書を提出する。
●工事中事前に既設照明器具で床面照度を測定し、完成後の照度と比較する。（照度測定箇所は監督員の指示する箇所とする。）
●着工前・工事完成後、空調機器の機能・調整確認を行い、確認結果報告書を提出する。
○着工前・工事完成後、放送機器の機能・調整確認を行い、確認結果報告書を提出する。
●後施工アンカ - の施工確認試験（引張試験機による引張試験）は、1 日の施工本数の 3 % 以上かつ 3 本以上とする。
例 盤・ケ - ブルブラック・ケ - ブルダクト等

その他
●試験機器類の校正記録を提出する。
●停電工事の必要な時は、当該高圧受電設備の電気主任技術者と協議し、打合せ記録を提出する。
尚、電気主任技術者の立会費用は本工事に含む。
●工事に係る申請手続き費、消防設備竣工検査費、高圧電気設備検査等の竣工に必要な費用は本工事に含む。
●分電盤等の端子接続部施工管理手順は、電気設備工事監理指針（令和 4 年度版）の資料 5（P 1 1 1 9）に基づき施工する。
○鉄筋コンクリ - トをダイヤモンドル等で貫通する時は、鉄筋探査機で開口位置を確認する。
●整備不良の電動工具等持ち込まない。
●構外搬出適切産廃処分とする（電線、電線管、器具、管球等報告書を提出する）。
●交通誘導員は大型機器搬入時及び監督職員が必要と指示した時は、安全確保のため交通誘導員を 2 名以上配置する。
○カラーコーン、コーンウェイト、コーンバーにて囲いながら掘削する。

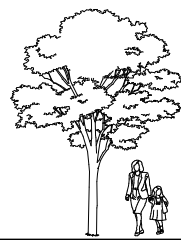
機器取付高さ（参考寸法の為、盤の寸法・取付位置は監督員と協議する。）							
電力共通	名称	測点	取付高 (mm)	電 話	名称	測点	取付高 (mm)
	取引用計器	地上～上端	2,000		端子盤	床上～上端	1,900
	引込開閉器	〃	1,800		保安器函	天井下～上端	200
動力	壁掛型制御盤	床上～上端	1,900	拡声、時計	壁付位置ボックス	床上～中心	300
	手元開閉器	床上～中心	1,500		〃（和室）	〃	150
	操作スイッチ	〃	1,300		壁掛スピーカー	天井下～上端	200
電 灯	分電盤	床上～上端	1,900	インターホン	アッテネーター	床上～中心	1,300
	スイッチ（一般）	床上～中心	1,300		壁掛型親時計	床上～上端	1,900
	〃（身障者便所）	〃	900		子時計	天井下～上端	200
電 灯	コンセント（一般）	〃	300	テレビ共聴	壁掛インターホン	床上～中心	1,500
	〃（和室）	〃	150		〃（身障者）	〃	1,100
	〃（台上）	台上～中心	300		壁付位置ボックス	〃	300
電 灯	〃（土間）	床上～中心	1,300		〃（和室）	〃	150
	ブラケット（一般）	〃	2,100		機器収納函	天井下～上端	200
	〃（踊場）	〃	2,500		直列ユニット	床上～中心	300
電 灯	〃（鏡上）	鏡上端～中心	150		〃（和室）	〃	150

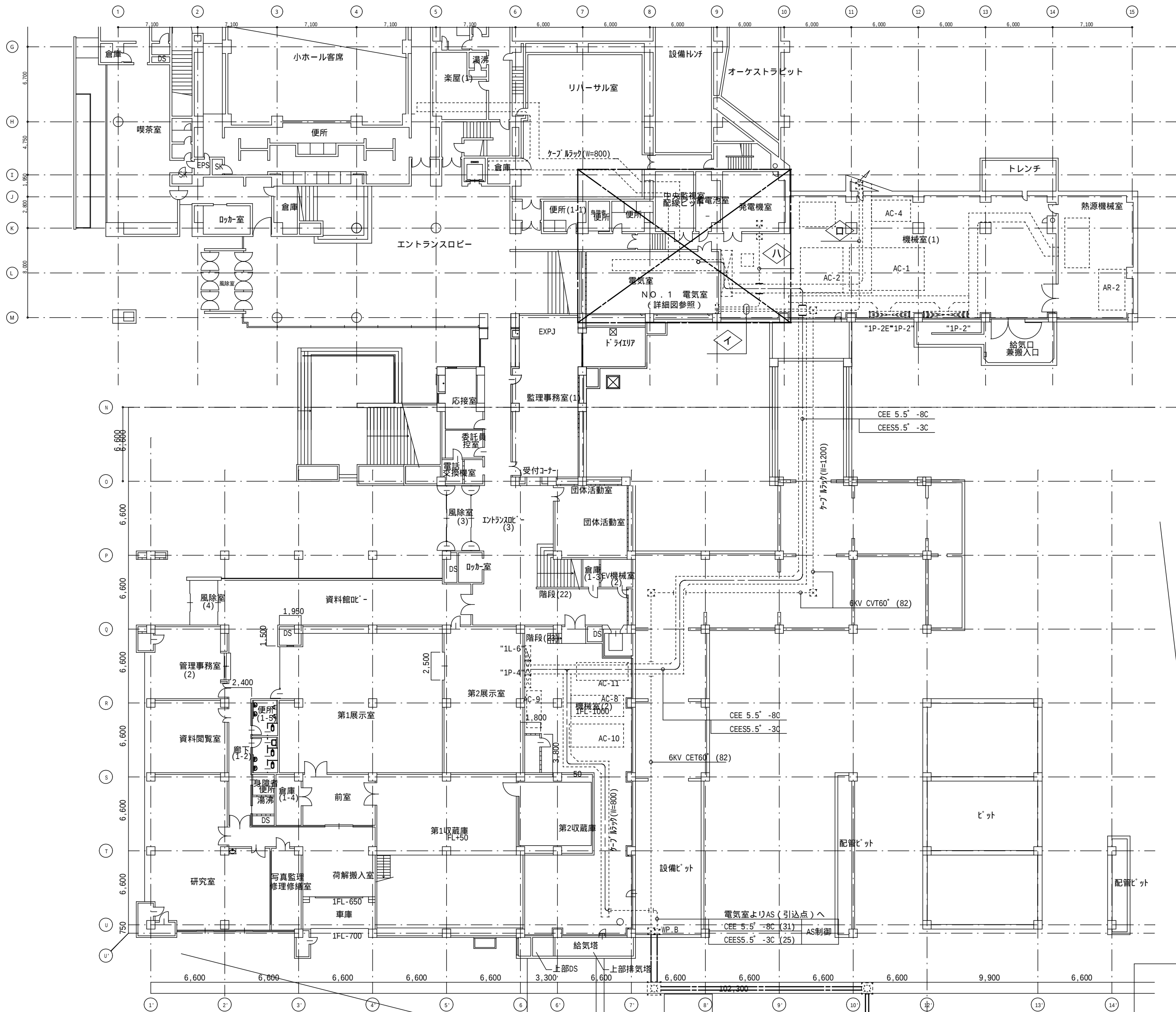






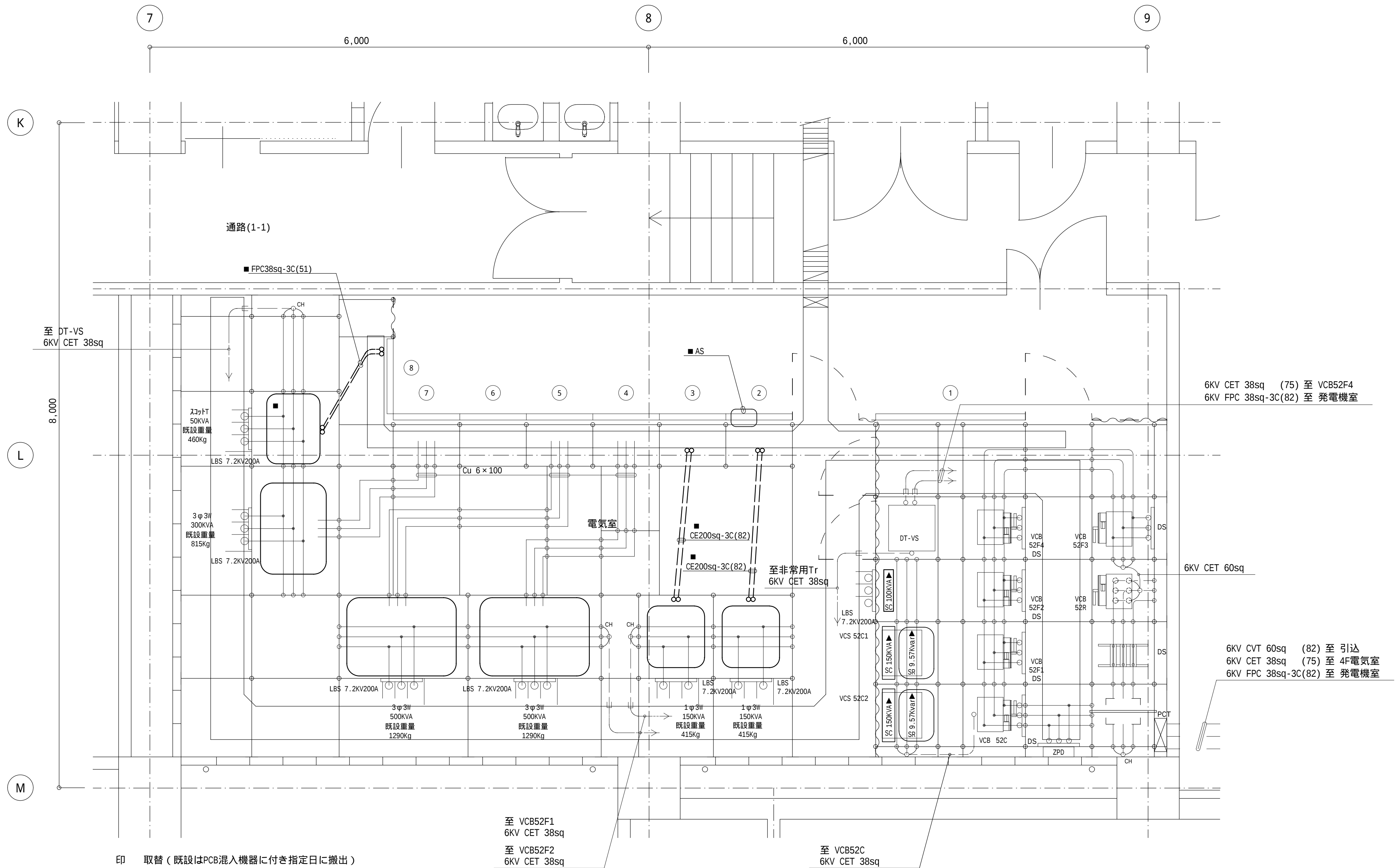
- 印 取替（既設はPCB混入機器に付き指定位置に厳重保管）
- 印 取替（既設は廃棄処分）
- ▲印 取替（既設はPCB混入検査をする）
- PCB混入なければ廃棄処分
- PCB混入あれば指定位置に厳重保管
- 印 既存のまま



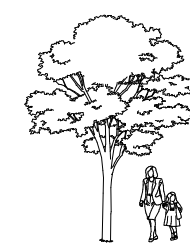


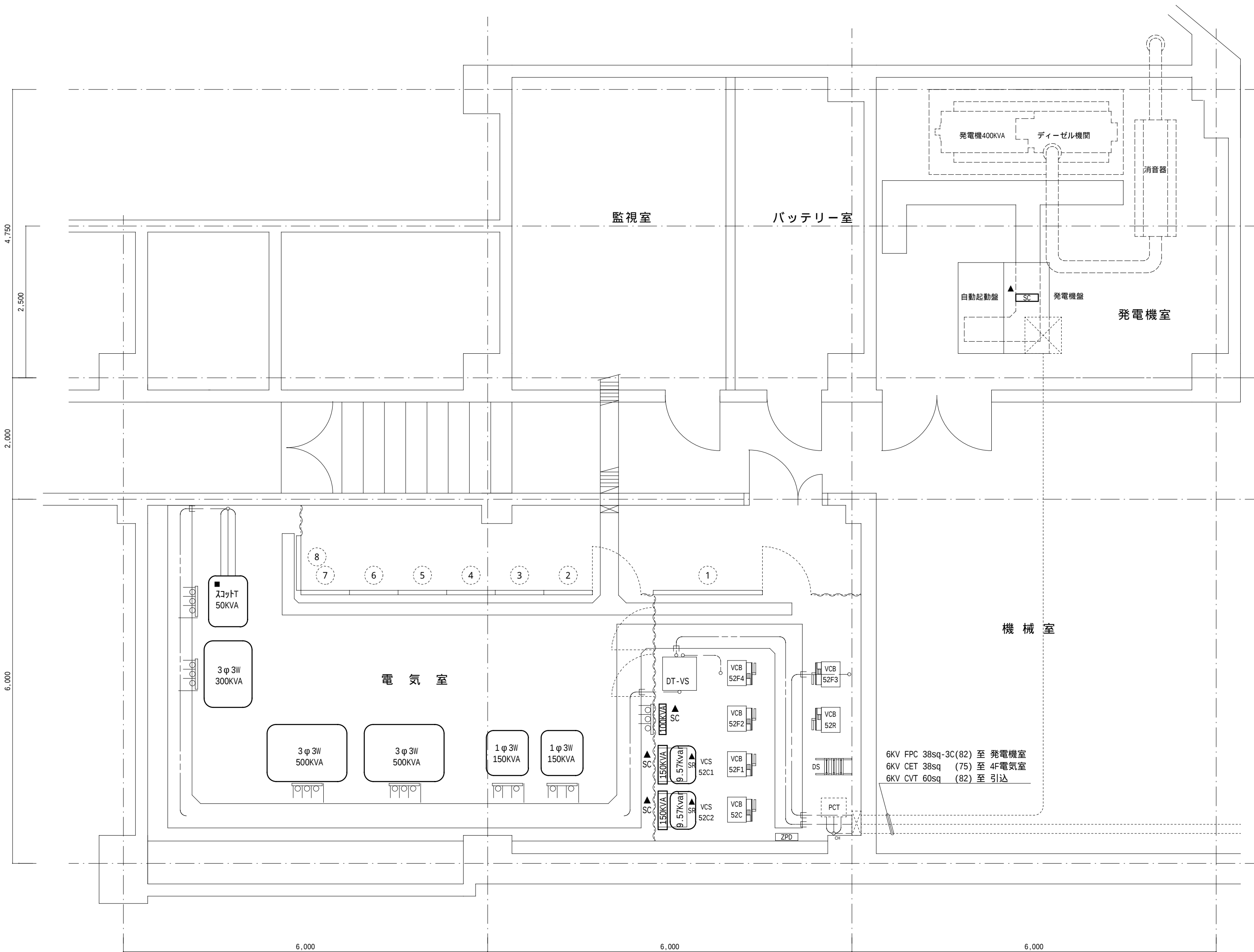
イ	高圧引込	6KV CET60° (82)	至 4F電気室 至 発電機室
	高圧幹線	6KV CET38° (75)	
	高圧G幹線	6KV FPC38° -3C (82)	
ロ	高圧引込	6KV CET38° (75)	至 4F電気室
	高圧G幹線	6KV FPC38° -3C (82)	
ハ	高圧G幹線	6KV FPC38° -3C (82)	至 発電機室

- 印 取替
- ▲印 ケーブル取替 電線管再使用
- 印 既存のまま



- 印 取替（既設はPCB混入機器に付き指定日に搬出）
■印 取替（既設は廃棄処分）
▲印 取替（既設はPCB混入検査をする）
PCB混入なければ廃棄処分
PCB混入あれば指定日に搬出

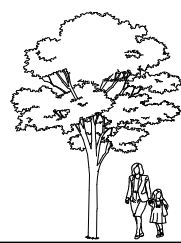


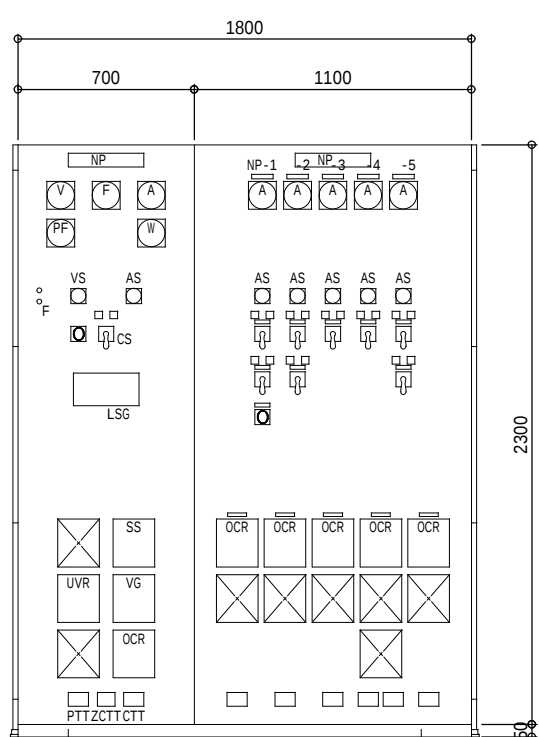


電気室平面図S=1/50

- 印 取替（既設はPCB混入機器に付き指定位置に厳重保管）
- 印 取替（既設は廃棄処分）
- ▲印 取替（既設はPCB混入検査をする）
- PCB混入なければ廃棄処分
- PCB混入あれば指定日に搬出
- 印 既存のまま

配管・配線	
———	天井いんべい
-----	床いんべい
-----	露出
-----	地中埋設
-----	ラック・ビット配線

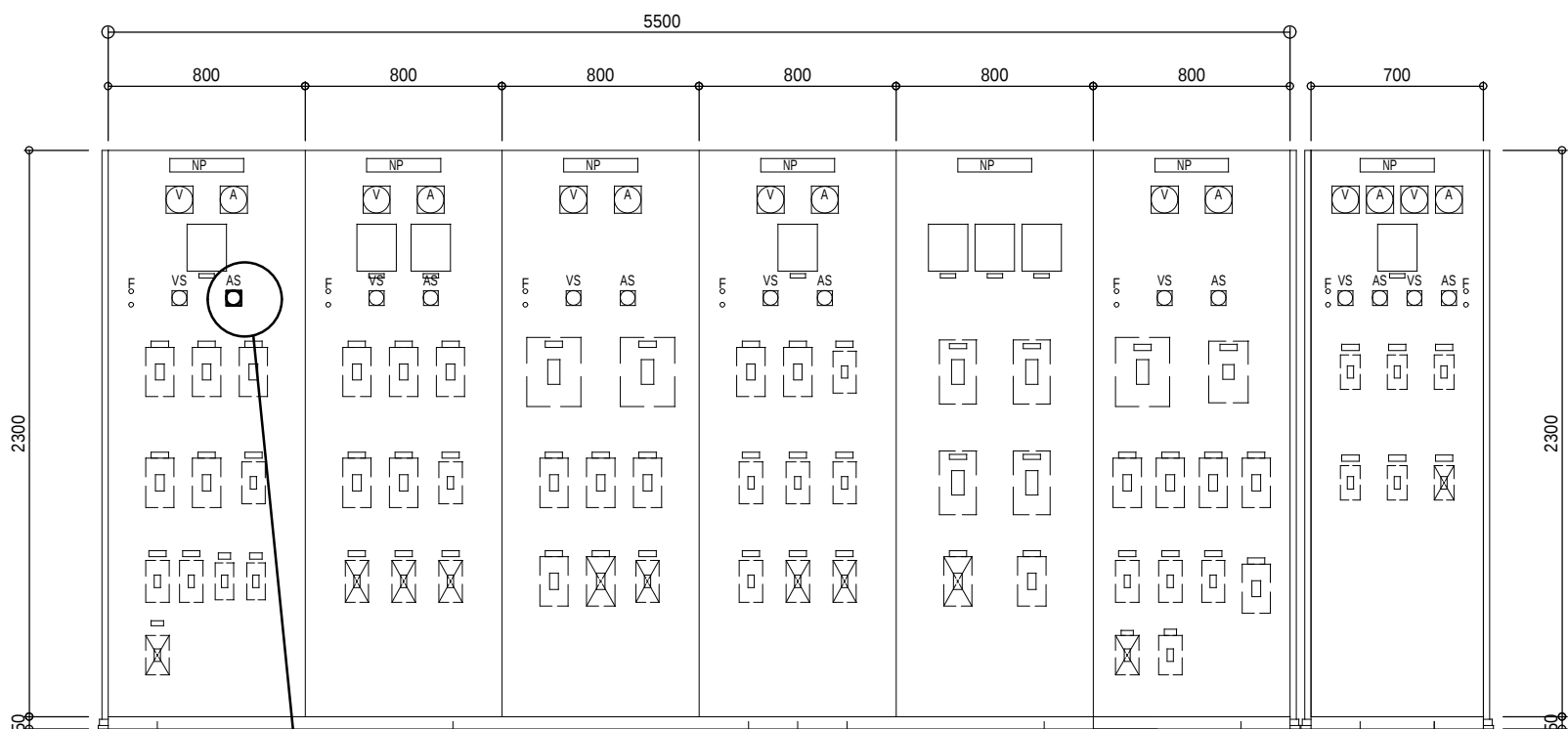




高圧受電盤

高圧分岐盤

1



電灯 NO.1

電灯 NO.2

動力 NO.1

動力 NO.2

動力 NO.3

非常動力

非常電灯

2

3

4

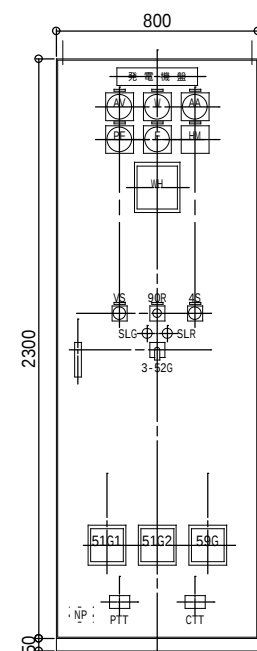
5

6

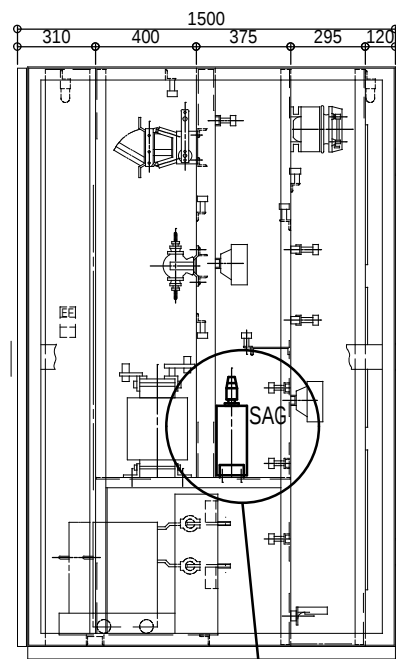
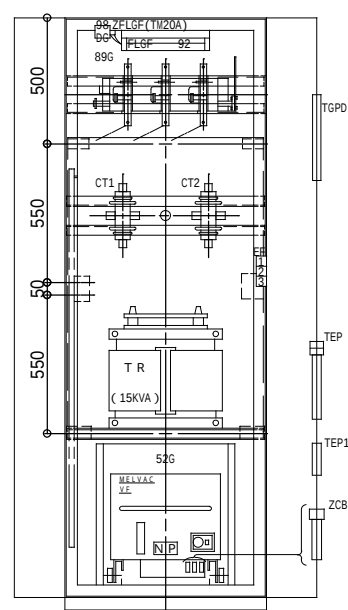
7

8

■ AS 取替

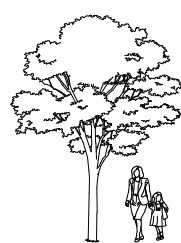


発電機制御盤



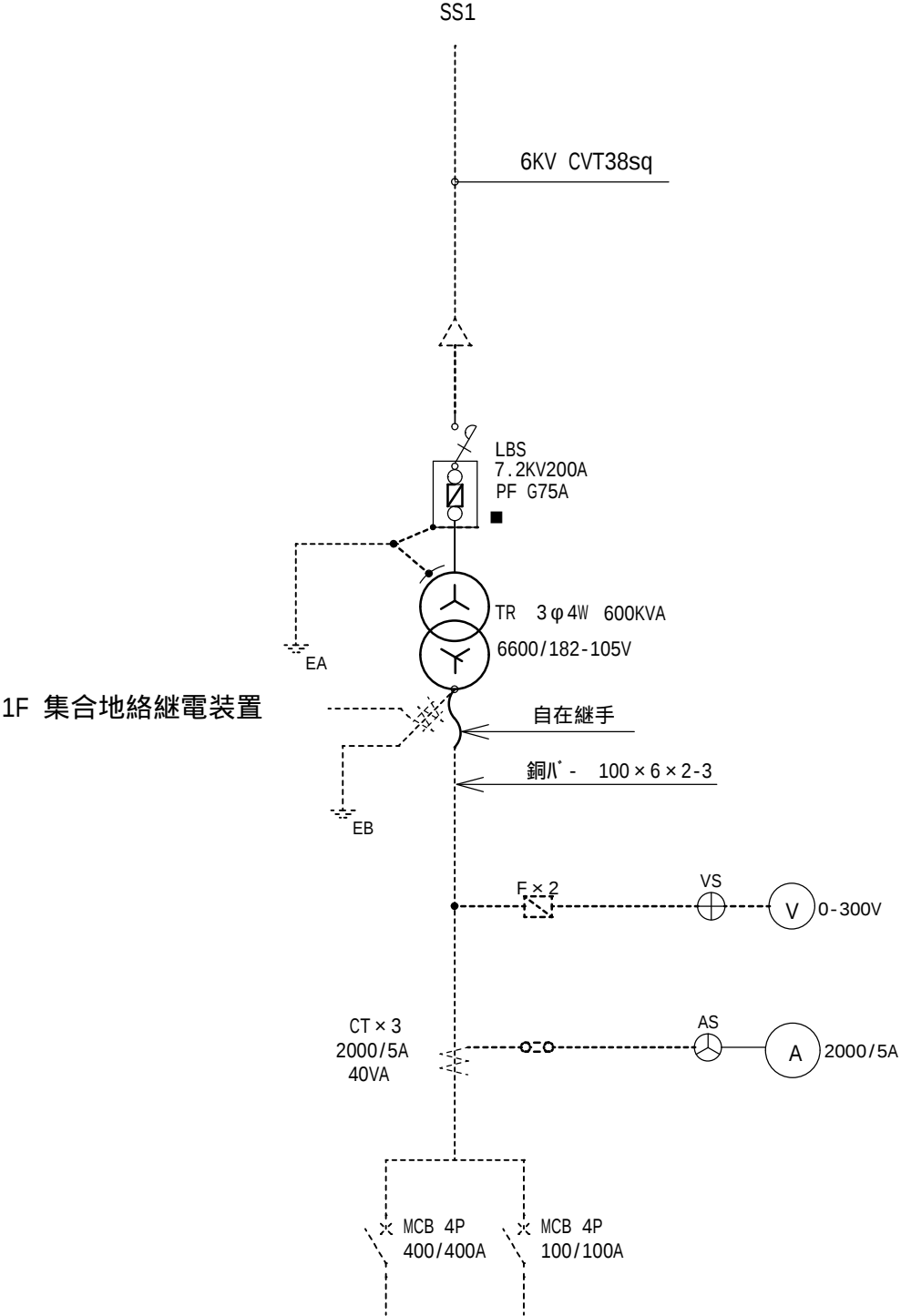
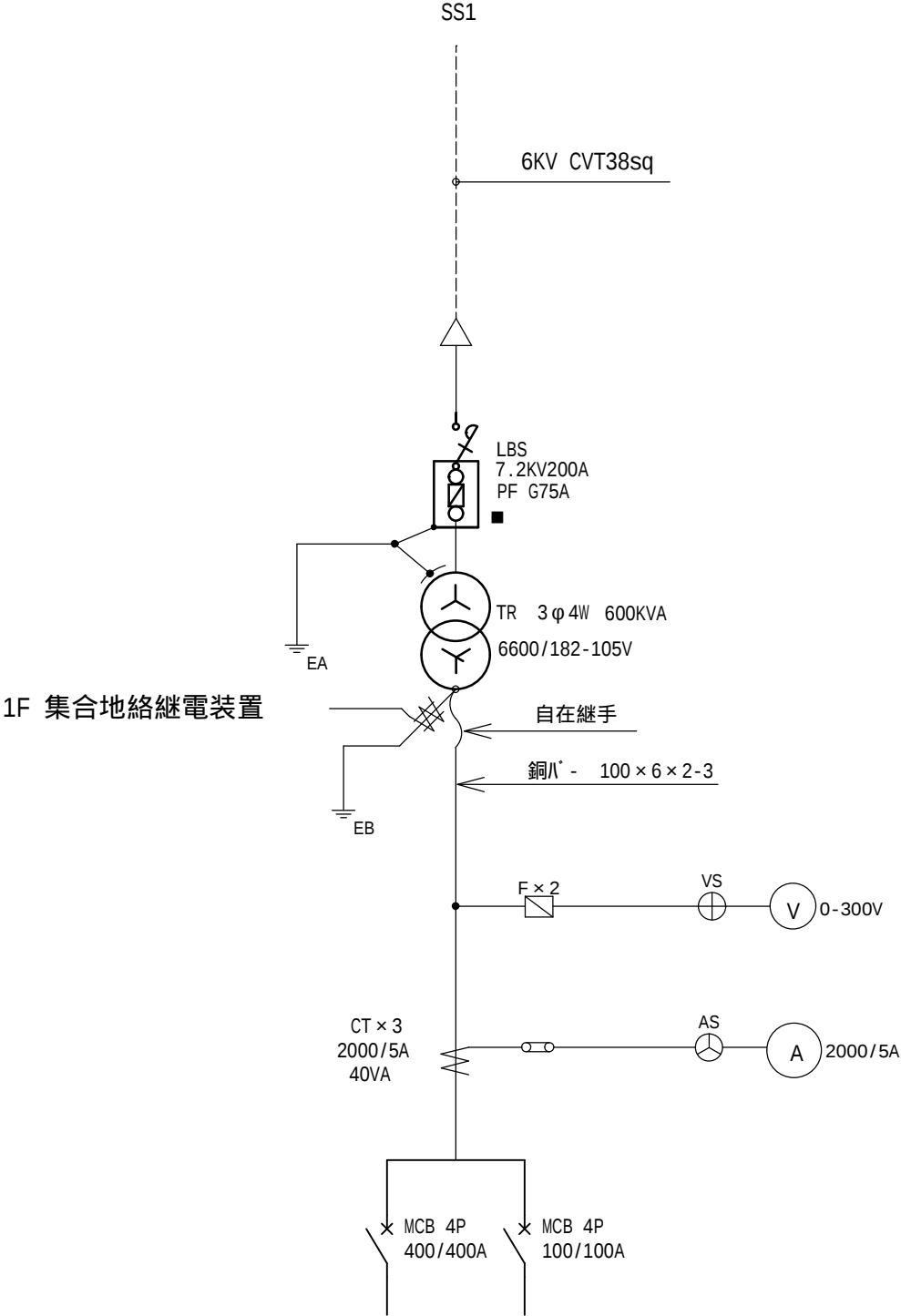
▲ SAG 取替

- 印 取替（既設は廃棄処分）
- ▲印 取替（既設はPCB混入検査をする）
- PCB混入なければ廃棄処分
- PCB混入あれば指定日に搬出
- 印 既存のまま

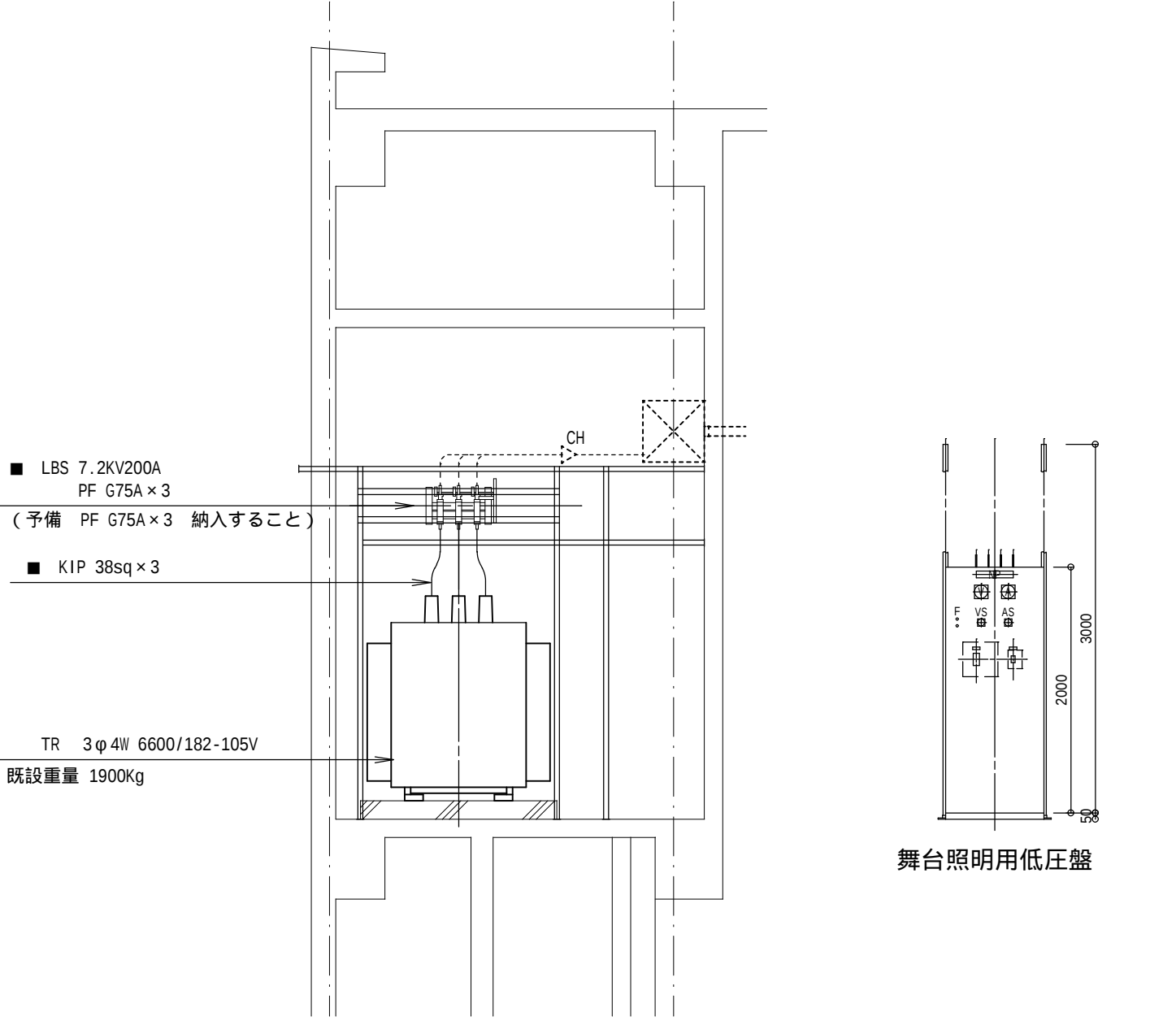


改修前

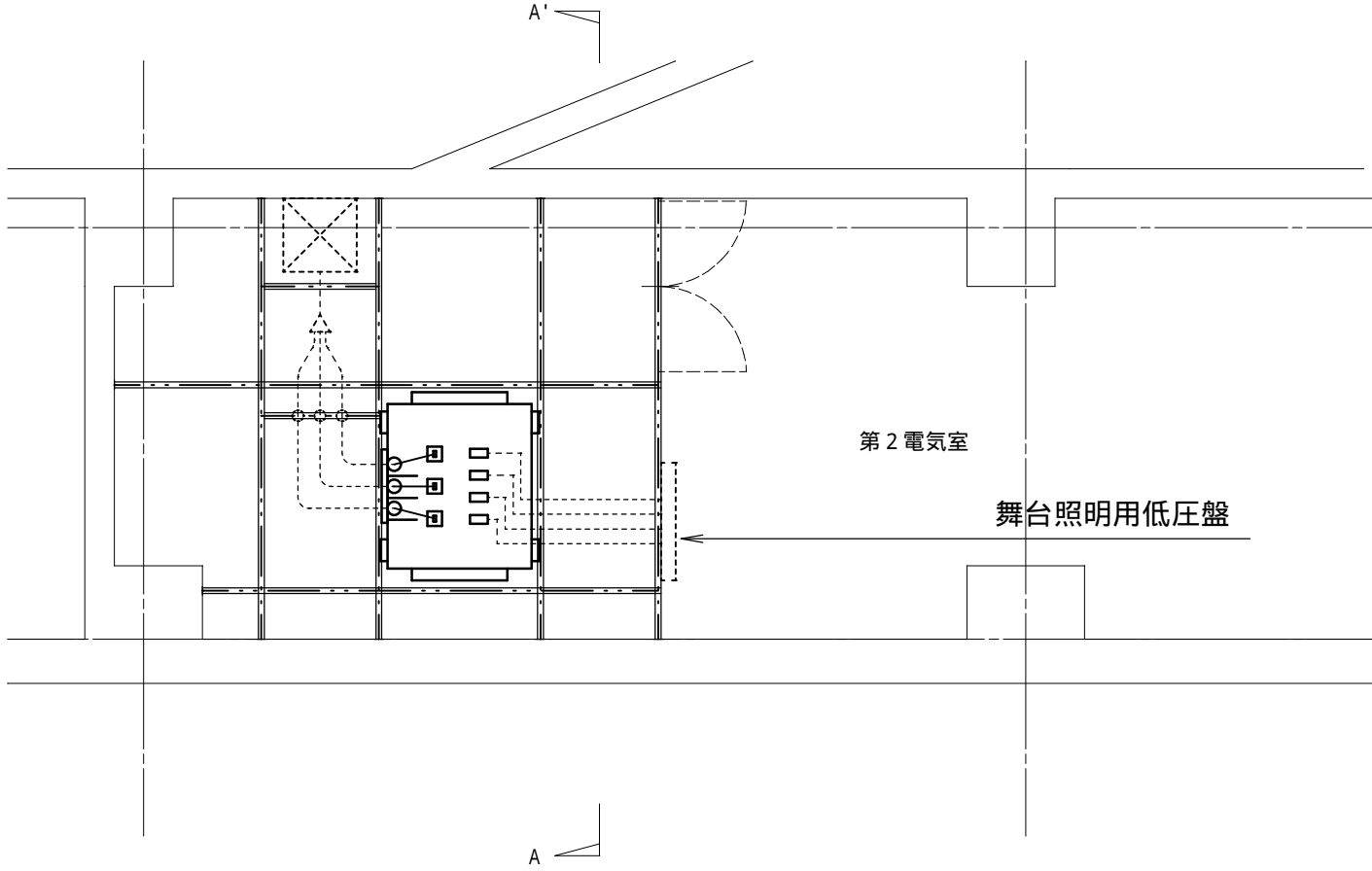
改修後



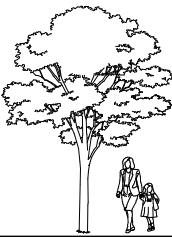
- 印 取替（既設はPCB混入機器に付き指定位置に厳重保管）
 - 印 取替（既設は廃棄処分）
 - ▲印 取替（既設はPCB混入検査をする）
- PCB混入なければ廃棄処分
PCB混入あれば指定日に搬出



A-A' 断面図



第2電気室 平面図 1/50

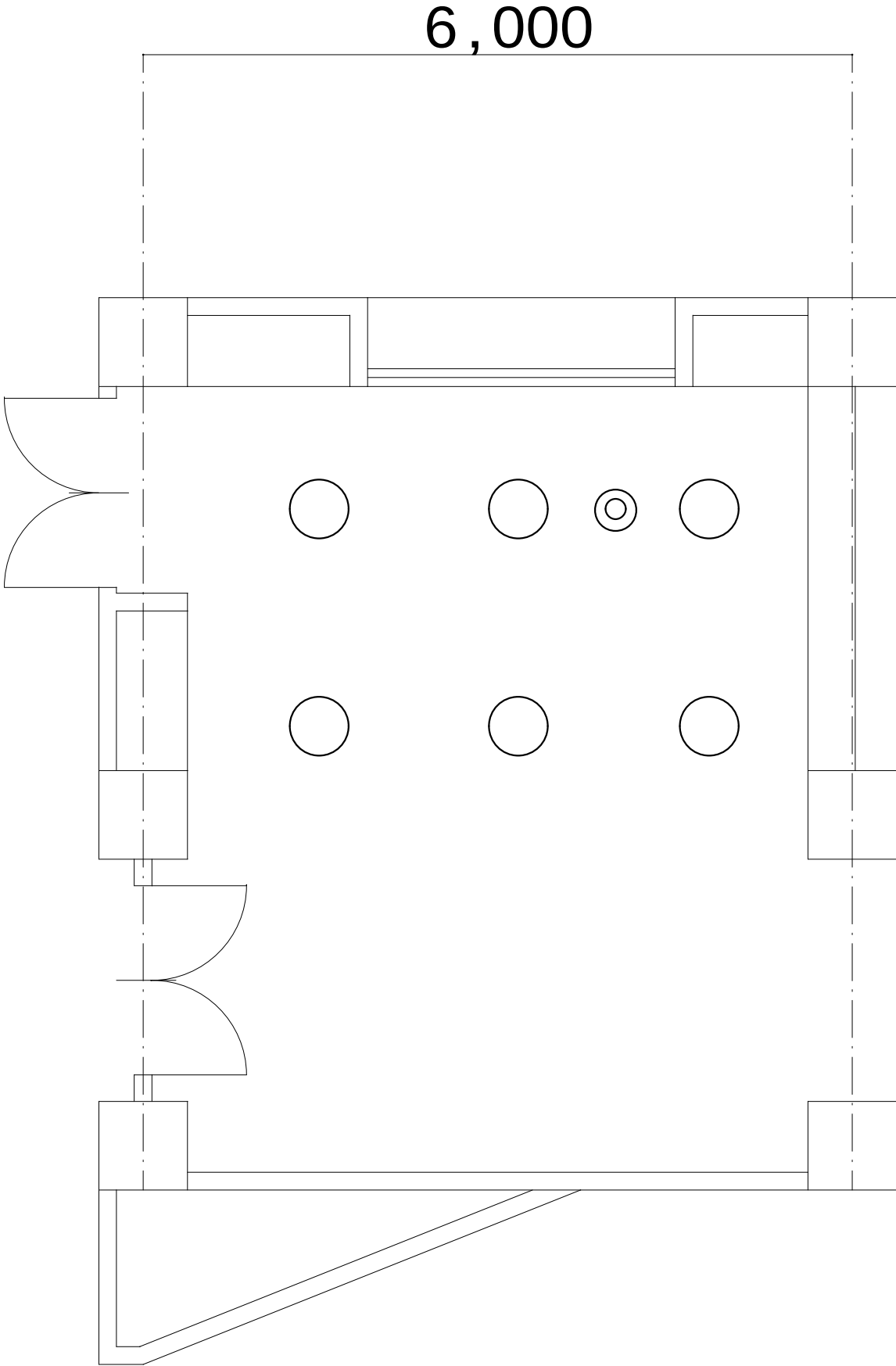
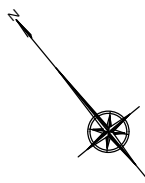


11

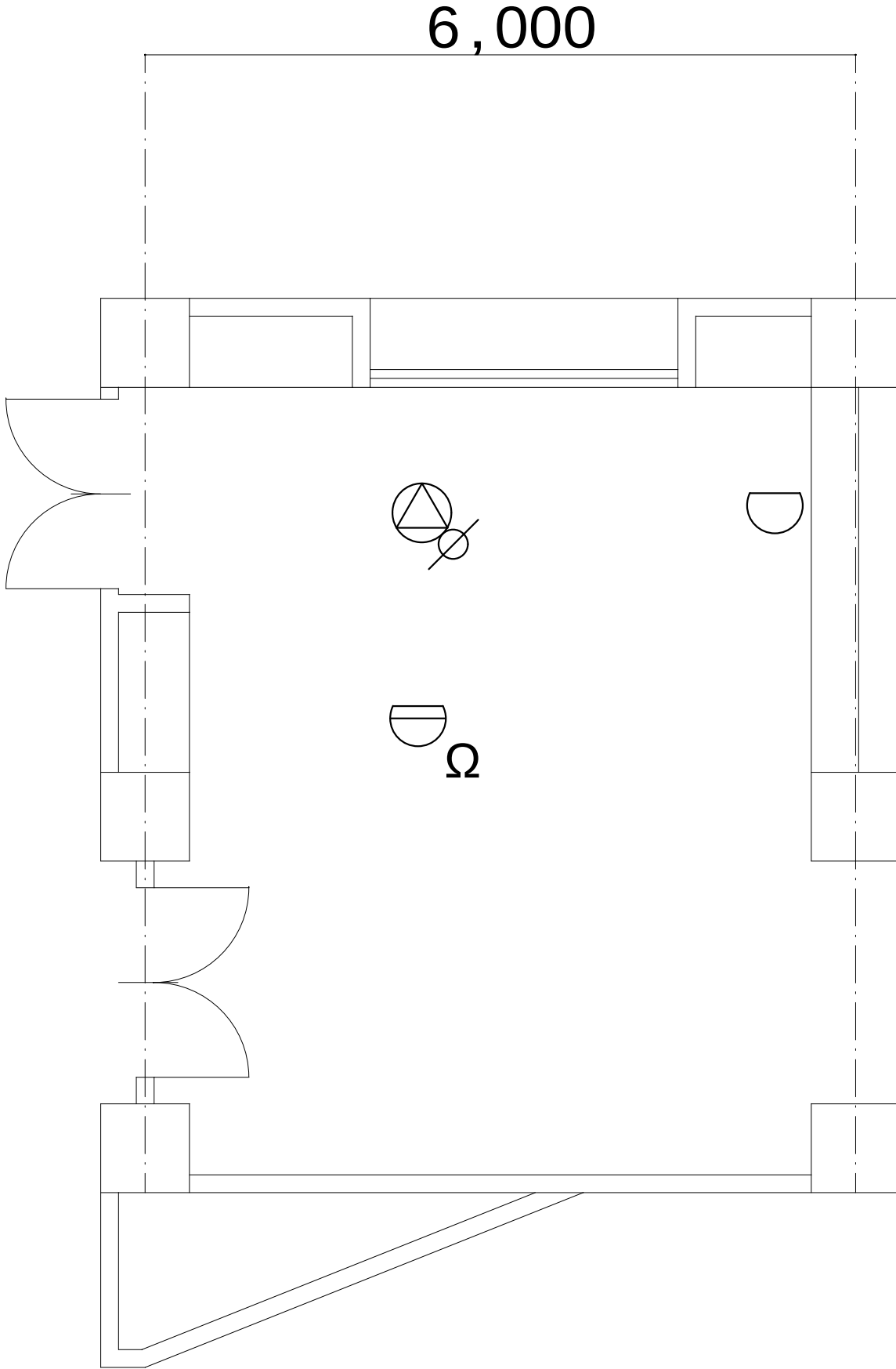
12

11

12



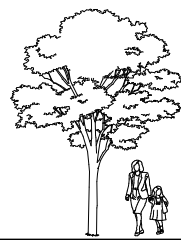
<電 灯 設 備>

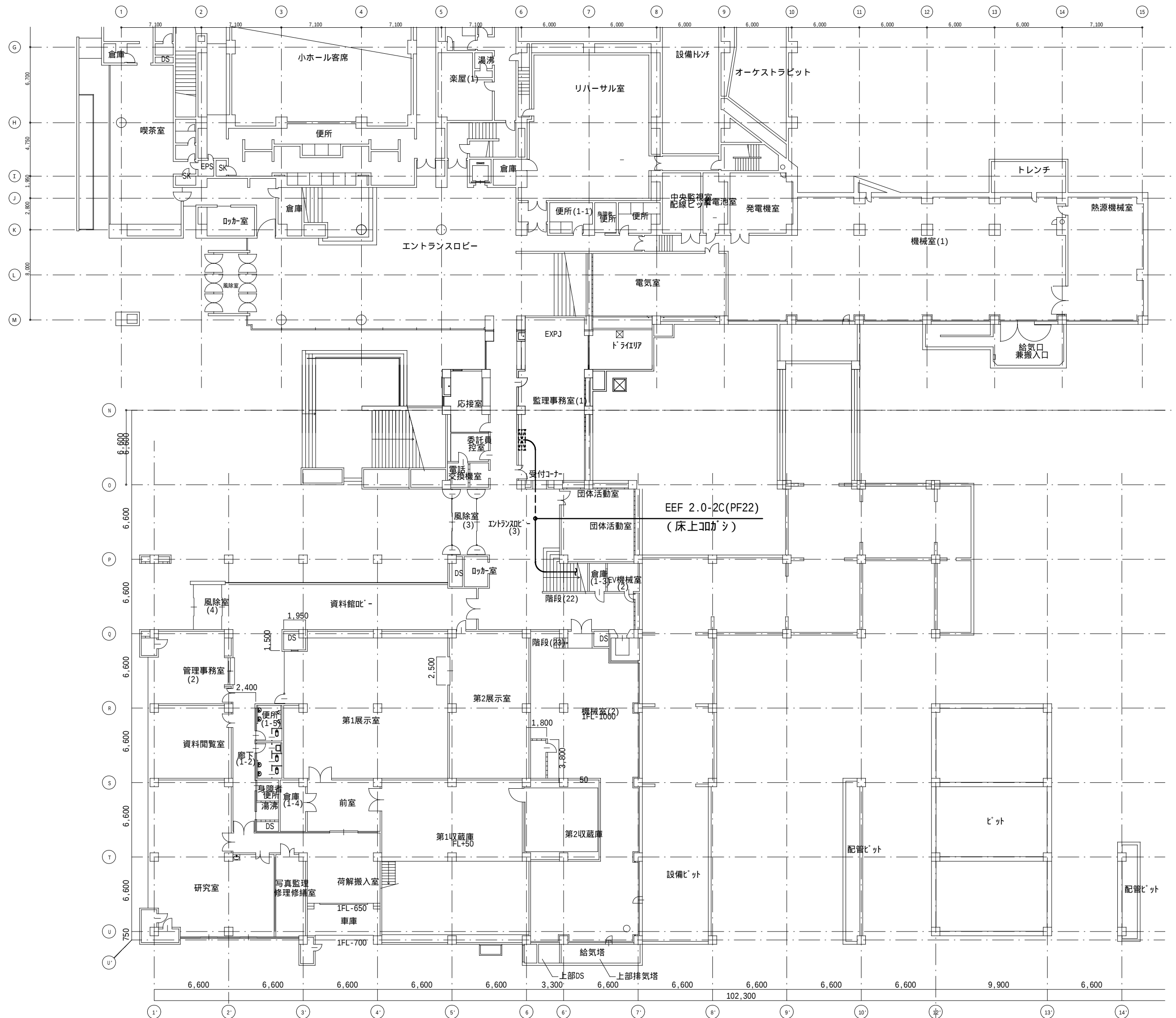


<弱 電 設 備>

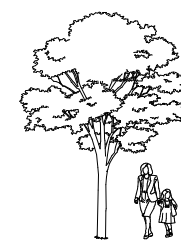
凡例			
○	照明器具	埋込灯	取外再取付
◎	非常照明器具	埋込灯	取外再取付
⊖ Ω	差動スポット型感知器	2 種	取外再取付
⊙	天井埋込スピーカ		取外再取付
⊖	機械警備センサ		取外再取付
取外再取付を示す。			

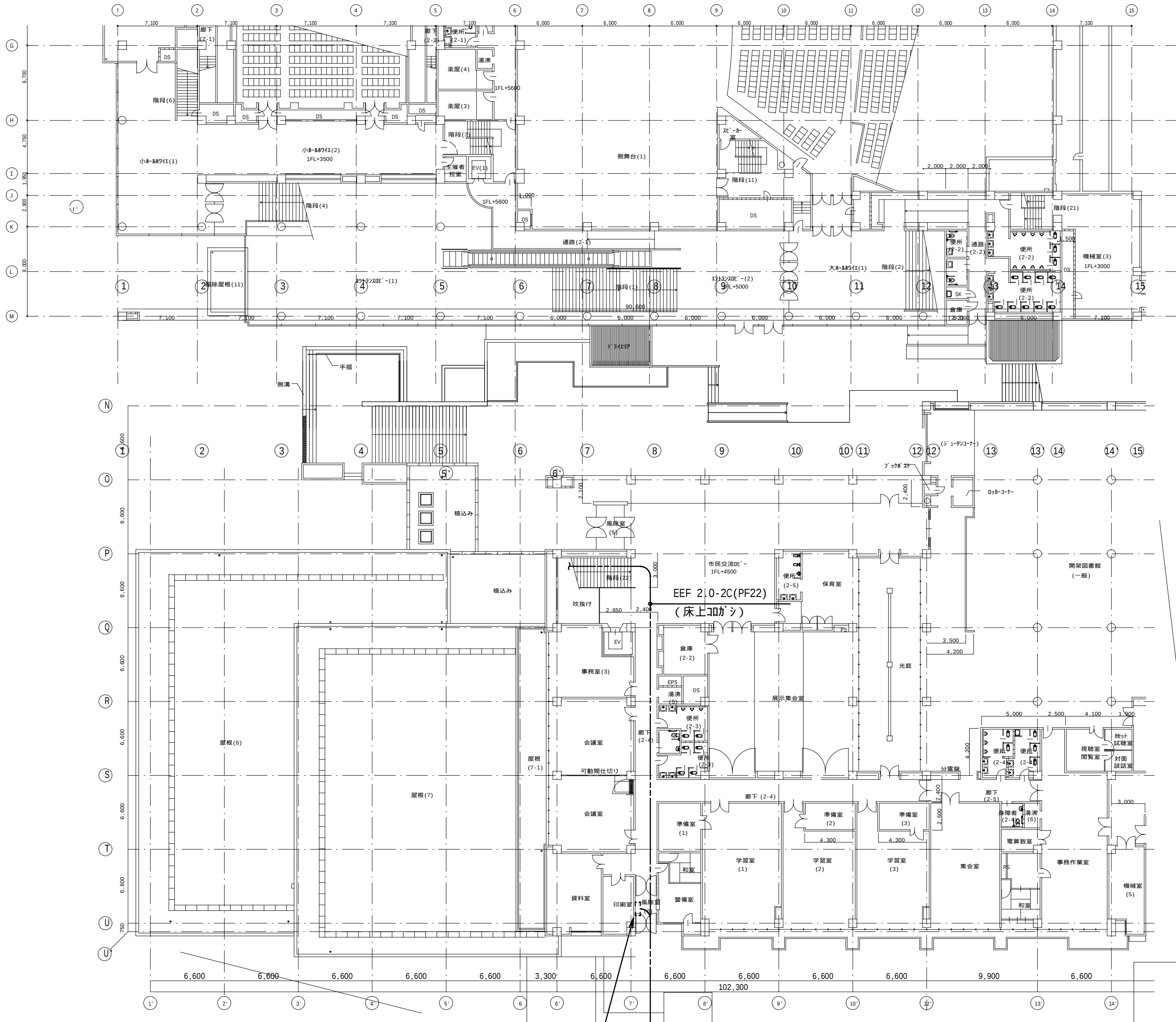
大ホールワイエ(3)





1階平面図 S=1/300

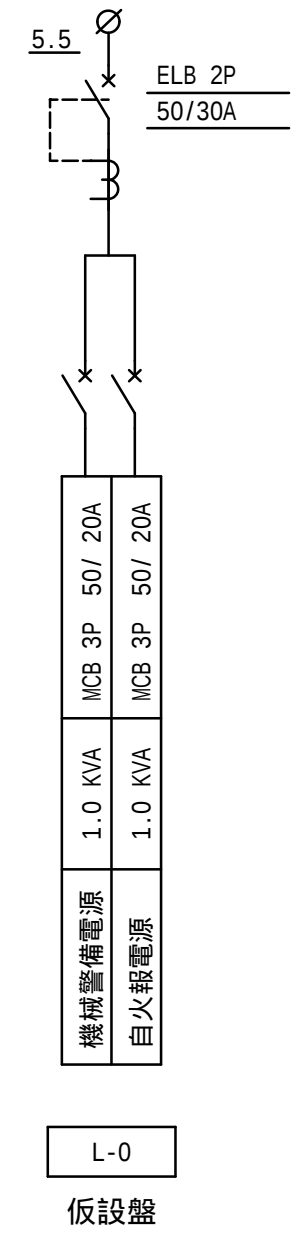




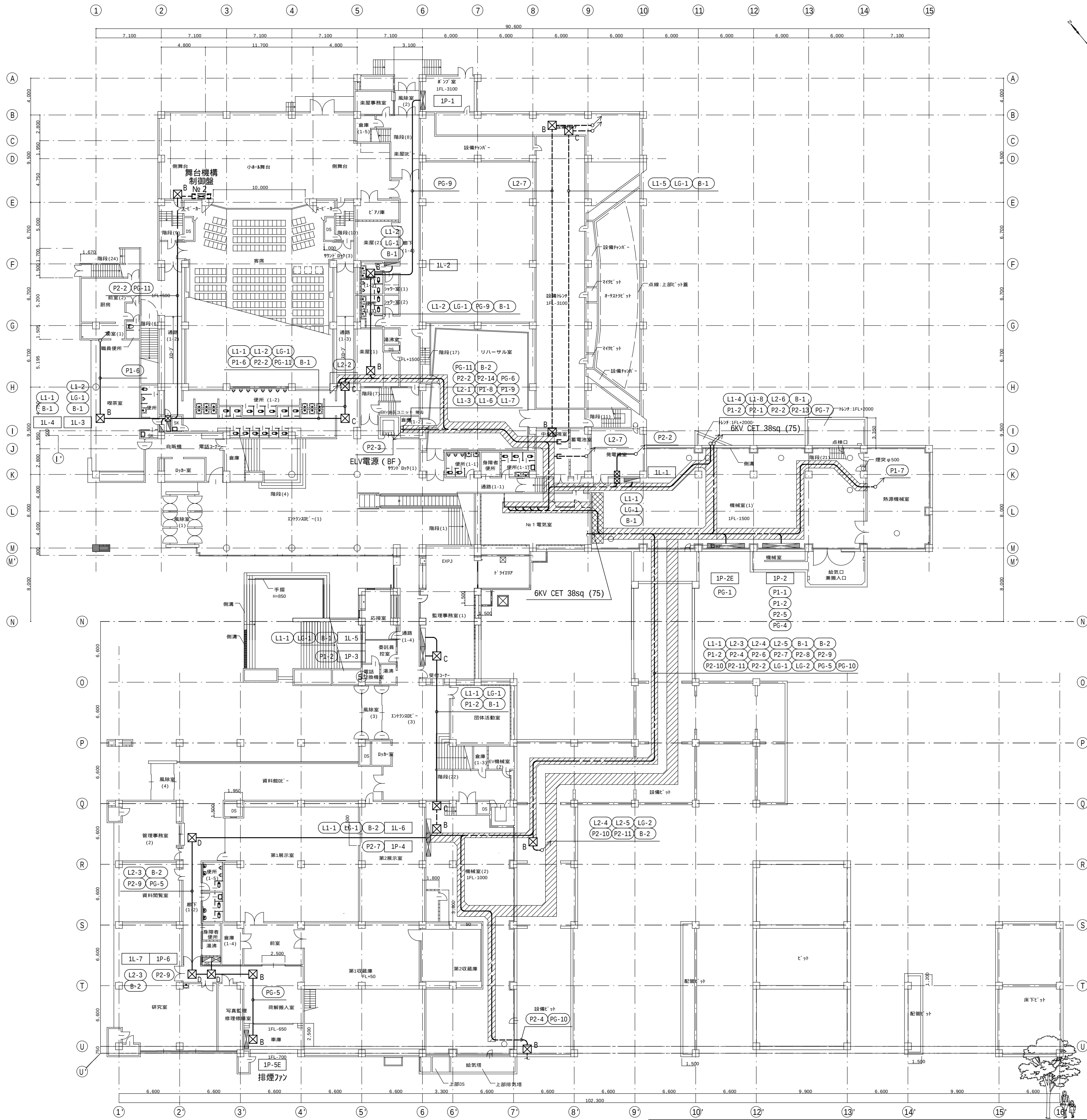
機械警備盤
盤内に露出コンセント 2P15A×2 1個

EEF 2.0-2C(PF22)×2
(地上10ガシ)

L-0



2 階平面図 S=1/300



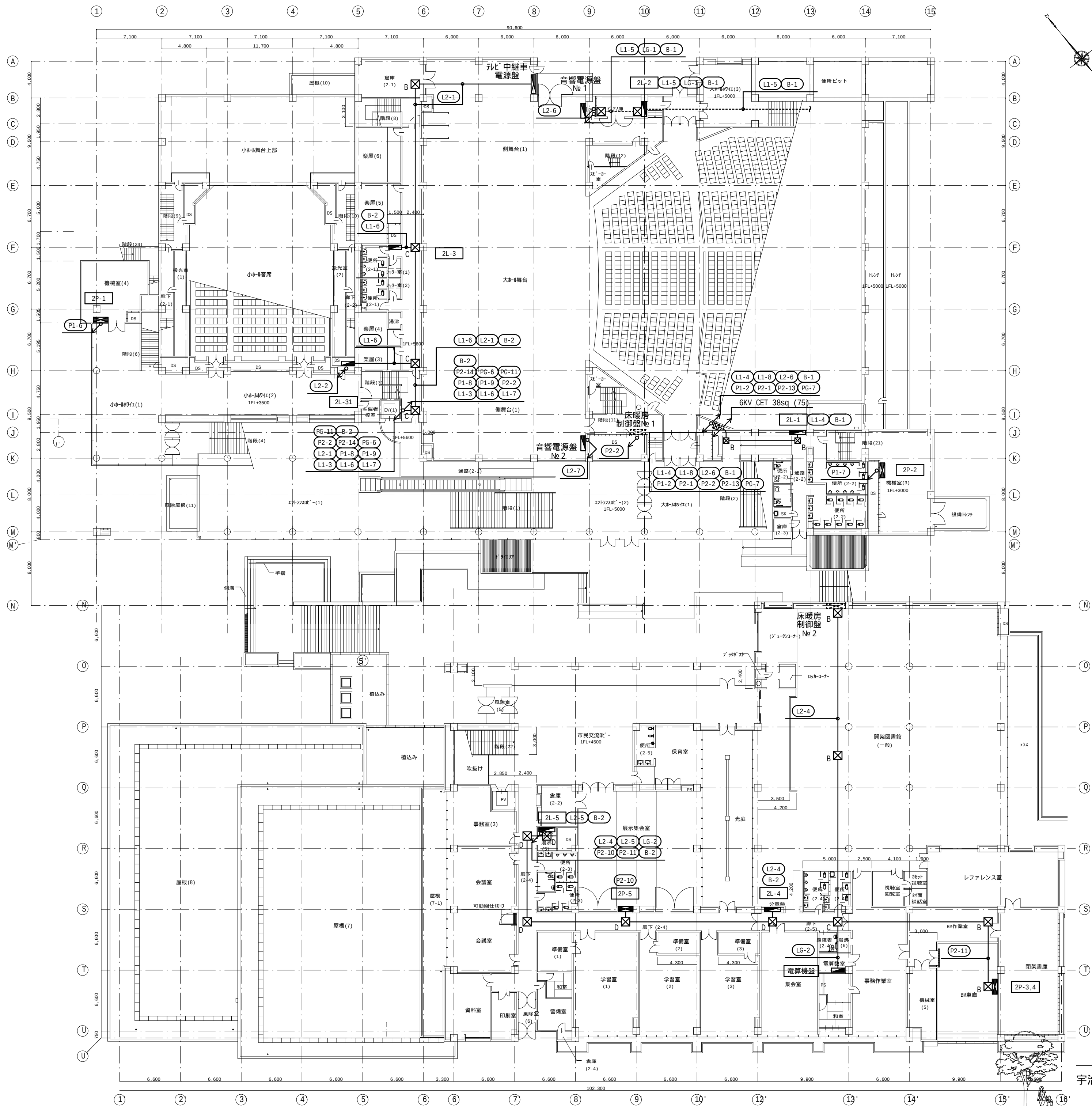
1階平面図 S=1/300

配管・配線

———	天井埋込
- - - - -	床埋込
.....	露出
.....	地中埋設
.....	ラック配線

P B 寸法表

⊠A	200 × 200 × 200
⊠B	400 × 400 × 200
⊠C	600 × 600 × 400
⊠D	800 × 800 × 400
⊠E	1000 × 1000 × 600



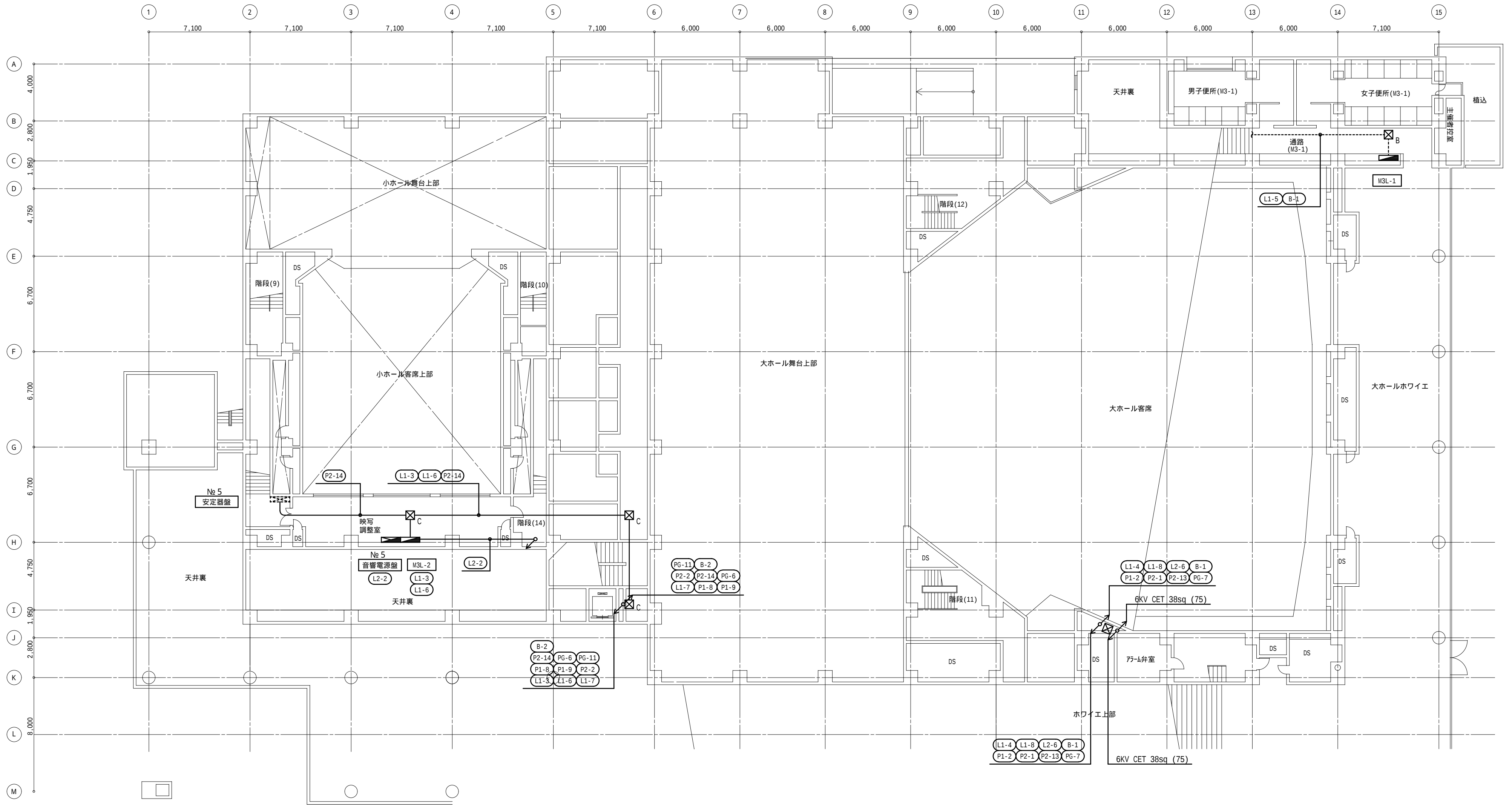
2 階平面図 S=1/300

配管・配線

———	天井埋込
- - - - -	床埋込
.....	露出
.....	地中埋設
.....	ラック配線

P B 寸法表

☒ A	200 × 200 × 200
☒ B	400 × 400 × 200
☒ C	600 × 600 × 400
☒ D	800 × 800 × 400
☒ E	1000 × 1000 × 600



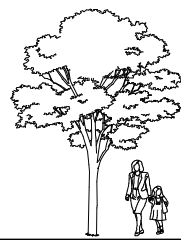
中 3 階 平 面 図 S=1/200

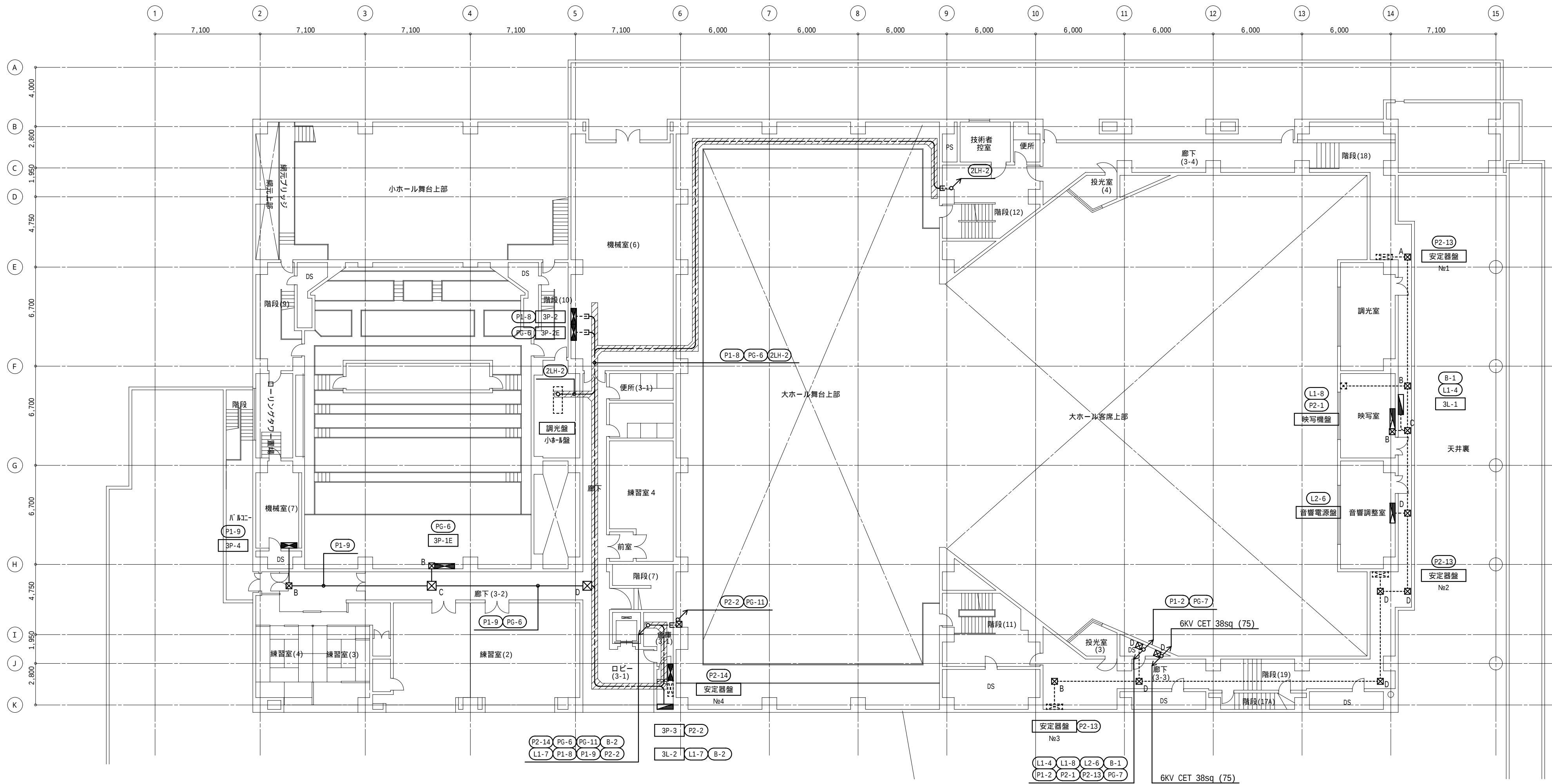
配管・配線

———	天井埋込
-----	床埋込
-----	露出
-----	地中埋設
-----	ラック配線

P B 寸法表

☒ A	200 × 200 × 200
☒ B	400 × 400 × 200
☒ C	600 × 600 × 400
☒ D	800 × 800 × 400
☒ E	1000 × 1000 × 600





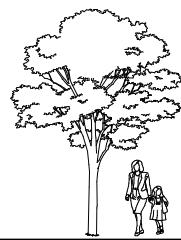
中 3 階平面図 S=1/200

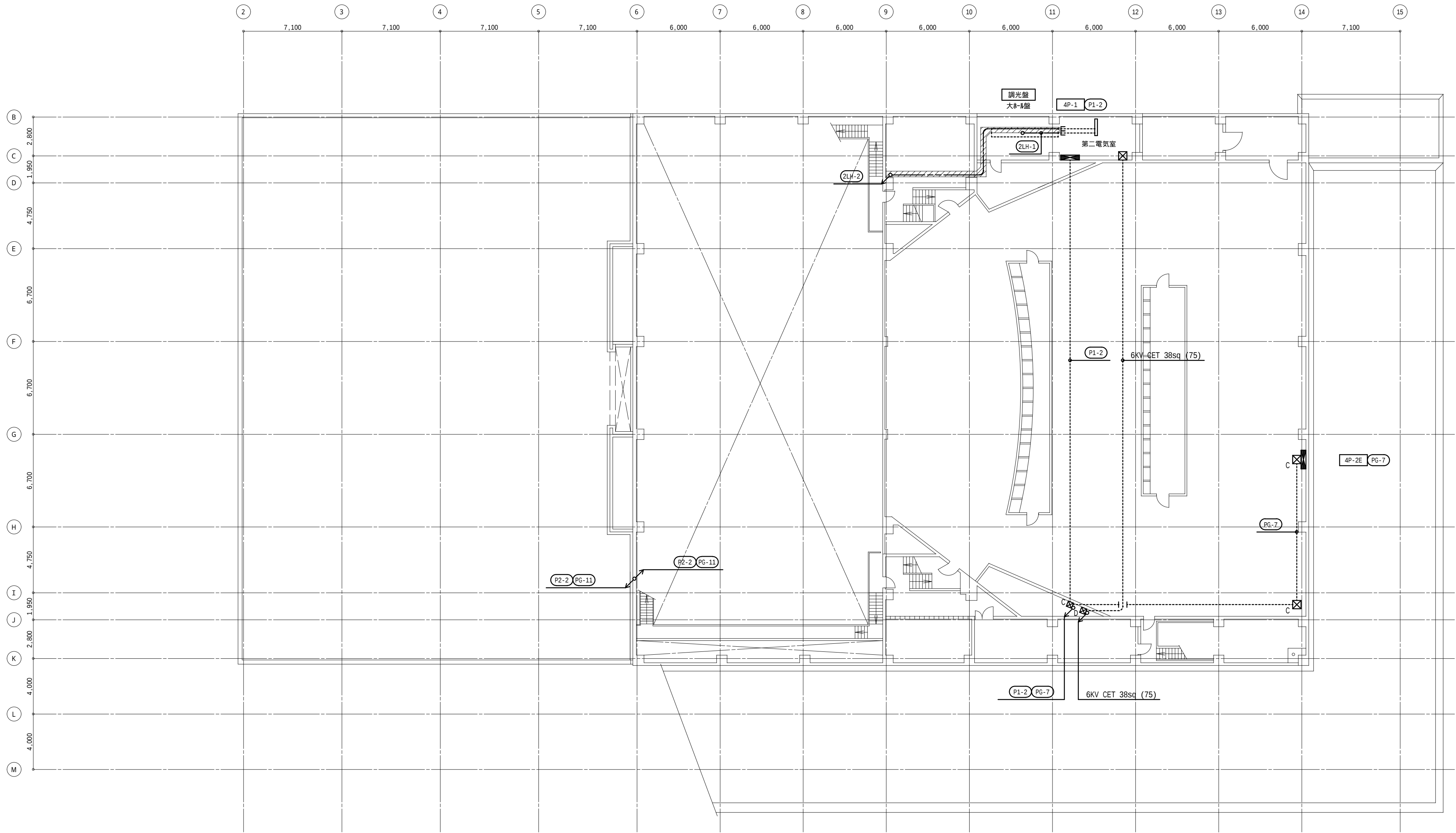
配管・配線

———	天井埋込
----	床埋込
-----	露出
-----	地中埋設
-----	ラック配線

P B 寸法表

☒ A	200 × 200 × 200
☒ B	400 × 400 × 200
☒ C	600 × 600 × 400
☒ D	800 × 800 × 400
☒ E	1000 × 1000 × 600





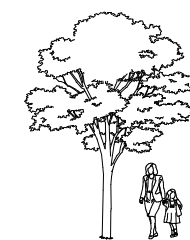
中 3 階平面図 S=1/200

配管・配線

———	天井埋込
-----	床埋込
.....	露出
-----	地中埋設
-----	ラック配線

P B 寸法表

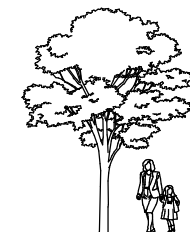
☒ A	200 × 200 × 200
☒ B	400 × 400 × 200
☒ C	600 × 600 × 400
☒ D	800 × 800 × 400
☒ E	1000 × 1000 × 600

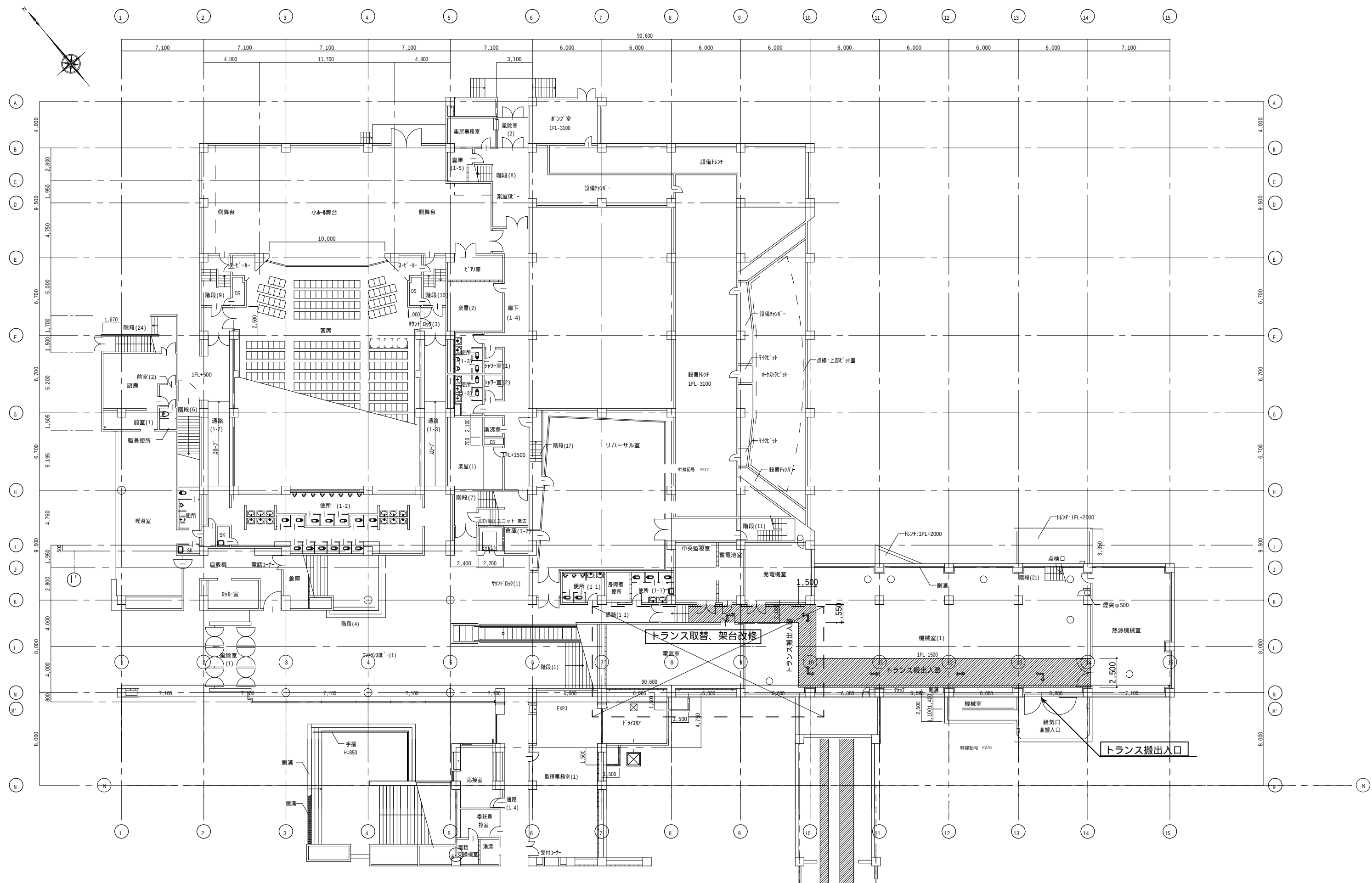


建築改修工事特記仕様書				章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項																																
【4】工事仕様 1.設計図書による。設計図書に記載されていない事項は、「標仕」のほか別記の適用基準による。 2.項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 3.特記事項は、●印の付いたものを適用する。●印の付かない場合は、○印の付いたものを適用する。 印と●印の付いた場合は、共に適用する。印が抹消された場合は、●印のみ適用する。 4.項目及び特記事項に記載の()内表示番号は「標仕」の当該項目、当該図又は当該表を示す。				6	コンクリート工事	⑤混和材料 (6.3.1)	○混和剤 AE剤、AE減水剤又は高性能AE減水剤の 種(JIS A 6204) 防錆剤 鉄筋コンクリート用防錆剤(JIS A 6025) ○混和材 フライアッシュ(JIS A 6201) 種、 種若しくは 種 ○コンクリート用高炉スラグ微粉末(JIS A 6206) ○コンクリート用シリカフューム(JIS A 6207) ○コンクリート用膨張材(JIS A 6202)			7鉄骨工事	⑮耐火被覆 (7.9.2) ~ (7.9.7)	種別 <table><tr><th>種 別</th><th>材 料 ・ 工 法</th><th>適用箇所(部位・部分)</th></tr><tr><td>● 耐火材吹付け</td><td>○ 乾式吹付ロックウール ● 半乾式吹付ロックウール ○ 湿式ロックウール ○</td><td>4 階第 2 電気室壁面</td></tr><tr><td>○ 耐火板張り</td><td>○ 繊維混入ケイ酸カルシウム板 ○</td><td></td></tr><tr><td>○ 耐火材巻付け</td><td>○ 高断熱ロックウール</td><td></td></tr><tr><td>○ 双張り珪藻土塗り</td><td>-</td><td></td></tr><tr><td>○ 耐火塗料</td><td></td><td></td></tr></table> 材料及び工法は、建築基準法に基づき指定又は認定を受けたものとする			種 別	材 料 ・ 工 法	適用箇所(部位・部分)	● 耐火材吹付け	○ 乾式吹付ロックウール ● 半乾式吹付ロックウール ○ 湿式ロックウール ○	4 階第 2 電気室壁面	○ 耐火板張り	○ 繊維混入ケイ酸カルシウム板 ○		○ 耐火材巻付け	○ 高断熱ロックウール		○ 双張り珪藻土塗り	-		○ 耐火塗料			14金属工事	⑤軽量鉄骨天井下地 (14.4.2) ~ (14.4.4)	野縁等の種類 屋内 19型 ○ 25型 (表14.4.1) 屋外 ○ 19型 25型 屋外の野縁受け・吊りボルト・インサートの間隔 _____mm 屋外の周辺部の端からの寸法 _____mm 屋外の野縁の間隔 _____mm 屋外のはずれ留め補強 有り ○ 無し 開口補強 吊りボルト間隔が900mmを超える場合の補強方法 図示による ○ _____ 天井のふとこりの補強(1.5m以上3m以下) 行う (3m超える) 行う(図示による) 天井下地材における耐震性を考慮した補強 ○ 行う ○ 行わない 屋外の軒天井、ピロティ天井等における耐風圧性を考慮した補強 ○ 行う ○ 行わない														
種 別	材 料 ・ 工 法	適用箇所(部位・部分)																																															
● 耐火材吹付け	○ 乾式吹付ロックウール ● 半乾式吹付ロックウール ○ 湿式ロックウール ○	4 階第 2 電気室壁面																																															
○ 耐火板張り	○ 繊維混入ケイ酸カルシウム板 ○																																																
○ 耐火材巻付け	○ 高断熱ロックウール																																																
○ 双張り珪藻土塗り	-																																																
○ 耐火塗料																																																	
5鉄筋工事				7打継ぎ (6.6.4)	⑧型枠(せき板) (6.2.5) (6.8.1) (6.8.2)	位置 構造図による ○ 標仕 6.6.4(1) による 目地の寸法 図示による ○ _____ 合板の規格 「合板の日本農林規格」の「コンクリート用合板の規格」による合板 合板の材質 広葉樹合板、針葉樹合板又はこれらの複合合板 厚さ(mm) 1 2 ○ _____ 打放し仕上げのせき板 合板せき板を用いる場合 (表6.2.4) <table><tr><th>種 別</th><th>板 面 の 品 質</th><th>施 工 箇 所</th></tr><tr><td>○ A 種</td><td>6.8.2(2)(7) ○</td><td></td></tr><tr><td>○ B 種</td><td>6.8.2(2)(4) ○</td><td></td></tr><tr><td>○ C 種</td><td>6.8.2(2)(4) ○</td><td></td></tr></table> ○ 合板せき板を用いない場合 せき板の材料 コンクリートの仕上りの平たんさ <table><tr><th>種 別</th><th>適 用 箇 所</th></tr><tr><td>○ a 種</td><td></td></tr><tr><td>○ b 種</td><td></td></tr><tr><td>○ c 種</td><td></td></tr></table> 外部に面する打放し仕上げの打増し厚さ 図示による ○ 2 0 mm ひび割れ誘発目地の位置、形状及び寸法 図示による ○ _____			種 別	板 面 の 品 質	施 工 箇 所	○ A 種	6.8.2(2)(7) ○		○ B 種	6.8.2(2)(4) ○		○ C 種	6.8.2(2)(4) ○		種 別	適 用 箇 所	○ a 種		○ b 種		○ c 種		18 錆止め塗料 (7.8.4) (18.3.2)	性能 <table><tr><th>性 能</th><th>適 用 箇 所 (部 位 ・ 部 分)</th></tr><tr><td>○ 3 0 分耐火</td><td></td></tr><tr><td>● 1 時間耐火</td><td>4 階第 2 電気室壁面</td></tr><tr><td>○ 2 時間耐火</td><td></td></tr><tr><td>○ 3 時間耐火</td><td></td></tr></table> 塗料の種類 ● 鉄鋼面の錆止め塗料 ○ 表18.3.1による A 種 ○ B 種 ○ ○ 亜鉛めっき鋼面の錆止め塗料 ○ 表18.3.2による A 種 ○ B 種 ○ C 種 ○ 鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリーブの内面(鉄骨に溶接されたものに限る) ○ 表18.3.1による A 種 ○ B 種 ○ 耐火被覆材の接着する面への塗装 ○ 行わない ○ 行う (範囲 ○ 図示による ○ _____) 耐火被覆材の接着する面以外への塗装 ○ 行わない ○ 行う (範囲 ○ 図示による ○ _____)			性 能	適 用 箇 所 (部 位 ・ 部 分)	○ 3 0 分耐火		● 1 時間耐火	4 階第 2 電気室壁面	○ 2 時間耐火		○ 3 時間耐火		15左官工事	②モルタル塗り (15.3.2) ~ (15.3.5)	材料 ○ 現場調査材料 ● 既調合材料 (軽量珪藻土) 既製目地材 ○ 適用する (形状 _____) 床塗り 目地の設置 有り (種類 押目地 ○ _____) (目地割 2㎡程度 最大目地間隔 3m ○ _____) ○ 無し 外装タイル張り下地等の下地モルタル塗りの確認及び試験 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力試験 ○ 行う ○ 行わない				
種 別	板 面 の 品 質	施 工 箇 所																																															
○ A 種	6.8.2(2)(7) ○																																																
○ B 種	6.8.2(2)(4) ○																																																
○ C 種	6.8.2(2)(4) ○																																																
種 別	適 用 箇 所																																																
○ a 種																																																	
○ b 種																																																	
○ c 種																																																	
性 能	適 用 箇 所 (部 位 ・ 部 分)																																																
○ 3 0 分耐火																																																	
● 1 時間耐火	4 階第 2 電気室壁面																																																
○ 2 時間耐火																																																	
○ 3 時間耐火																																																	
④鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(5.3.5)				9スリーブ (6.8.2)	⑨シーリング (9.7.2) (9.7.3) (9.7.5)	シーリング 材の種類 表9.7.1による 施工箇所 外壁コンクリート打継部、同タイル新旧継部 目地寸法 コンクリートの打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地 幅20mm以上、深さ10mm以上 ○ _____ ガラス回りの目地 幅5mm以上、深さ5mm以上 ○ _____ その他の目地 幅10mm以上、深さ10mm以上 ○ _____ シーリングの試験 簡易接着性試験 (部位 タイル新旧継部) ○ 引張接着性試験 (部位 _____)			19内装工事	⑮せっこうボード、その他ボード及び合板張り (19.7.2)	種別 表19.7.1による J I S 規格品とする (表19.7.1) <table><tr><th>種 類</th><th>規 格 、 厚 さ (mm) 等</th></tr><tr><td>○ せっこうボード (GB-R)</td><td>○ 12.5 (不燃) 9.5 (準不燃)</td></tr><tr><td>○ 化粧せっこうボード (GB-D)</td><td>○ 杉葎模様 ○ 12.5 (不燃) ○ トラバーチン模様 (軽鉄下地は専用のものとする) ○ 12.5 (不燃)</td></tr><tr><td>○ 不燃積層せっこうボード (GB-NC)</td><td>○ トラバーチン模様 9.5 (不燃) ○ 模様なし</td></tr><tr><td>○ シーリングせっこうボード (GB-S)</td><td>○ 15 (不燃) ○ 12.5 (準不燃) 9.5 (準不燃)</td></tr><tr><td>○ 強化せっこうボード (GB-F)</td><td>○ 21 (不燃) ○ 15 (不燃) ○ 12.5 (不燃)</td></tr><tr><td>○ ロックウール吸音ボード (RW-B)</td><td>25 ○</td></tr><tr><td>○ グラスウール吸音ボード (GW-B)</td><td>25 ○</td></tr><tr><td>○ 吸音あなきせっこうボード (GB-P)</td><td>○ 9.5 (準不燃)</td></tr><tr><td>ロックウール化粧吸音板 (DR)</td><td>内部用 フラット 12 (不燃) 9 (不燃) 立体的模様 ○ 15 (不燃) 12 (不燃) 軒天用 フラット ○ 12 (不燃) 9 (不燃) 立体的模様 ○ 15 (不燃) 12 (不燃)</td></tr><tr><td>○ けい酸カルシウム板 (0.8FK)</td><td>タイプ 2 (無石棉) ○ 8.0 ○ 6.0 ○</td></tr><tr><td>○ メラミン樹脂化粧板</td><td>JIS K 6903 による 1.2</td></tr><tr><td>○ 難燃木毛セメント板</td><td>○ 30 ○ 25 ○ 20 ○ 15</td></tr><tr><td>○ 断熱木毛セメント板</td><td>○ 30 ○ 25 ○ 20 ○ 15</td></tr><tr><td>○ 普通合板</td><td>厚さ 接着の程度 表板樹種 板面の品質 防虫処理 ○ 行う</td></tr><tr><td>○ 天然木化粧合板</td><td>厚さ 接着の程度 化粧板樹種 ○ なら ○ しおじ 防虫処理 ○ 行う</td></tr><tr><td>○ 特殊加工化粧合板</td><td>厚さ 接着の程度 化粧加工の方法 表面性能 ○ F ○ FW ○ W ○ WS 防虫処理 ○ 行う</td></tr><tr><td>○ その他下張り用合板</td><td></td></tr></table>			種 類	規 格 、 厚 さ (mm) 等	○ せっこうボード (GB-R)	○ 12.5 (不燃) 9.5 (準不燃)	○ 化粧せっこうボード (GB-D)	○ 杉葎模様 ○ 12.5 (不燃) ○ トラバーチン模様 (軽鉄下地は専用のものとする) ○ 12.5 (不燃)	○ 不燃積層せっこうボード (GB-NC)	○ トラバーチン模様 9.5 (不燃) ○ 模様なし	○ シーリングせっこうボード (GB-S)	○ 15 (不燃) ○ 12.5 (準不燃) 9.5 (準不燃)	○ 強化せっこうボード (GB-F)	○ 21 (不燃) ○ 15 (不燃) ○ 12.5 (不燃)	○ ロックウール吸音ボード (RW-B)	25 ○	○ グラスウール吸音ボード (GW-B)	25 ○	○ 吸音あなきせっこうボード (GB-P)	○ 9.5 (準不燃)	ロックウール化粧吸音板 (DR)	内部用 フラット 12 (不燃) 9 (不燃) 立体的模様 ○ 15 (不燃) 12 (不燃) 軒天用 フラット ○ 12 (不燃) 9 (不燃) 立体的模様 ○ 15 (不燃) 12 (不燃)	○ けい酸カルシウム板 (0.8FK)	タイプ 2 (無石棉) ○ 8.0 ○ 6.0 ○	○ メラミン樹脂化粧板	JIS K 6903 による 1.2	○ 難燃木毛セメント板	○ 30 ○ 25 ○ 20 ○ 15	○ 断熱木毛セメント板	○ 30 ○ 25 ○ 20 ○ 15	○ 普通合板	厚さ 接着の程度 表板樹種 板面の品質 防虫処理 ○ 行う	○ 天然木化粧合板	厚さ 接着の程度 化粧板樹種 ○ なら ○ しおじ 防虫処理 ○ 行う	○ 特殊加工化粧合板	厚さ 接着の程度 化粧加工の方法 表面性能 ○ F ○ FW ○ W ○ WS 防虫処理 ○ 行う	○ その他下張り用合板	
種 類	規 格 、 厚 さ (mm) 等																																																
○ せっこうボード (GB-R)	○ 12.5 (不燃) 9.5 (準不燃)																																																
○ 化粧せっこうボード (GB-D)	○ 杉葎模様 ○ 12.5 (不燃) ○ トラバーチン模様 (軽鉄下地は専用のものとする) ○ 12.5 (不燃)																																																
○ 不燃積層せっこうボード (GB-NC)	○ トラバーチン模様 9.5 (不燃) ○ 模様なし																																																
○ シーリングせっこうボード (GB-S)	○ 15 (不燃) ○ 12.5 (準不燃) 9.5 (準不燃)																																																
○ 強化せっこうボード (GB-F)	○ 21 (不燃) ○ 15 (不燃) ○ 12.5 (不燃)																																																
○ ロックウール吸音ボード (RW-B)	25 ○																																																
○ グラスウール吸音ボード (GW-B)	25 ○																																																
○ 吸音あなきせっこうボード (GB-P)	○ 9.5 (準不燃)																																																
ロックウール化粧吸音板 (DR)	内部用 フラット 12 (不燃) 9 (不燃) 立体的模様 ○ 15 (不燃) 12 (不燃) 軒天用 フラット ○ 12 (不燃) 9 (不燃) 立体的模様 ○ 15 (不燃) 12 (不燃)																																																
○ けい酸カルシウム板 (0.8FK)	タイプ 2 (無石棉) ○ 8.0 ○ 6.0 ○																																																
○ メラミン樹脂化粧板	JIS K 6903 による 1.2																																																
○ 難燃木毛セメント板	○ 30 ○ 25 ○ 20 ○ 15																																																
○ 断熱木毛セメント板	○ 30 ○ 25 ○ 20 ○ 15																																																
○ 普通合板	厚さ 接着の程度 表板樹種 板面の品質 防虫処理 ○ 行う																																																
○ 天然木化粧合板	厚さ 接着の程度 化粧板樹種 ○ なら ○ しおじ 防虫処理 ○ 行う																																																
○ 特殊加工化粧合板	厚さ 接着の程度 化粧加工の方法 表面性能 ○ F ○ FW ○ W ○ WS 防虫処理 ○ 行う																																																
○ その他下張り用合板																																																	
6コンクリート工事				10コンクリートの試験 (6.9.2) ~ (6.9.5)	11伸縮調整目地等 (11.1.3)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
①コンクリートの種類 (6.2.1)				11軽量コンクリート (6.10.1) ~ (6.10.3)	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
②コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				12寒中コンクリート (6.11.1)	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
③セメントの種類 (6.3.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
④骨材 (6.3.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑤コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑥コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑦コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑧コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑨コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑩コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑪コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑫コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑬コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑭コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑮コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑯コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑰コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑱コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑲コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
⑳コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
㉑コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
㉒コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
㉓コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	①伸縮調整目地等 (11.1.3) 2 施工後の確認及び試験 (11.1.5) ③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7) ④下地及びタイル ごしらえ(11.2.7) ⑤張付け用材料 (11.3.3)																																						
㉔コンクリートの強度 (6.2.2) (6.10.2) (6.14.1)				16コンクリートに軽トラックの過積載防止対策等	③タイル張り (11.2.2) (11.2.7) (11.3.2) (11.3.7)	外壁 表11.1.1による ○ 図示による 屋内壁面 ○ 図示による ○ _____ 床面 ○ 表11.1.1による ○ _____ 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う ○ 行わない			11タイル工事	③タイル張り (1																																							

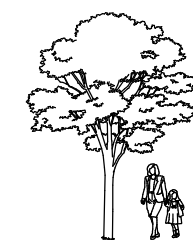


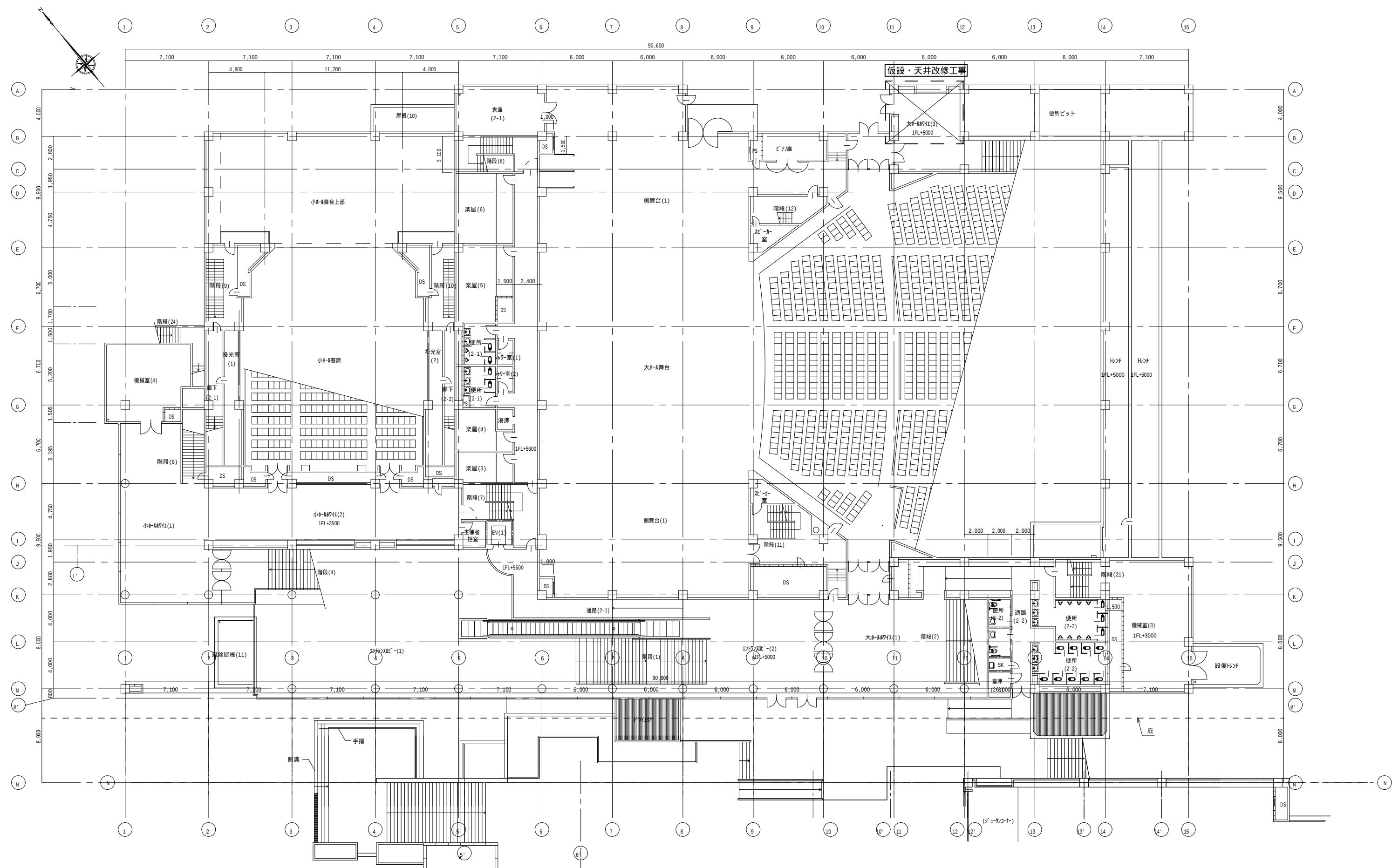
仮設計画図（全体）





1 階 平 面 図 s=1/300





2 階 平 面 図 S=1/300



宇治市文化センター
高圧受変電設備改修工事

2 階 平 面 図

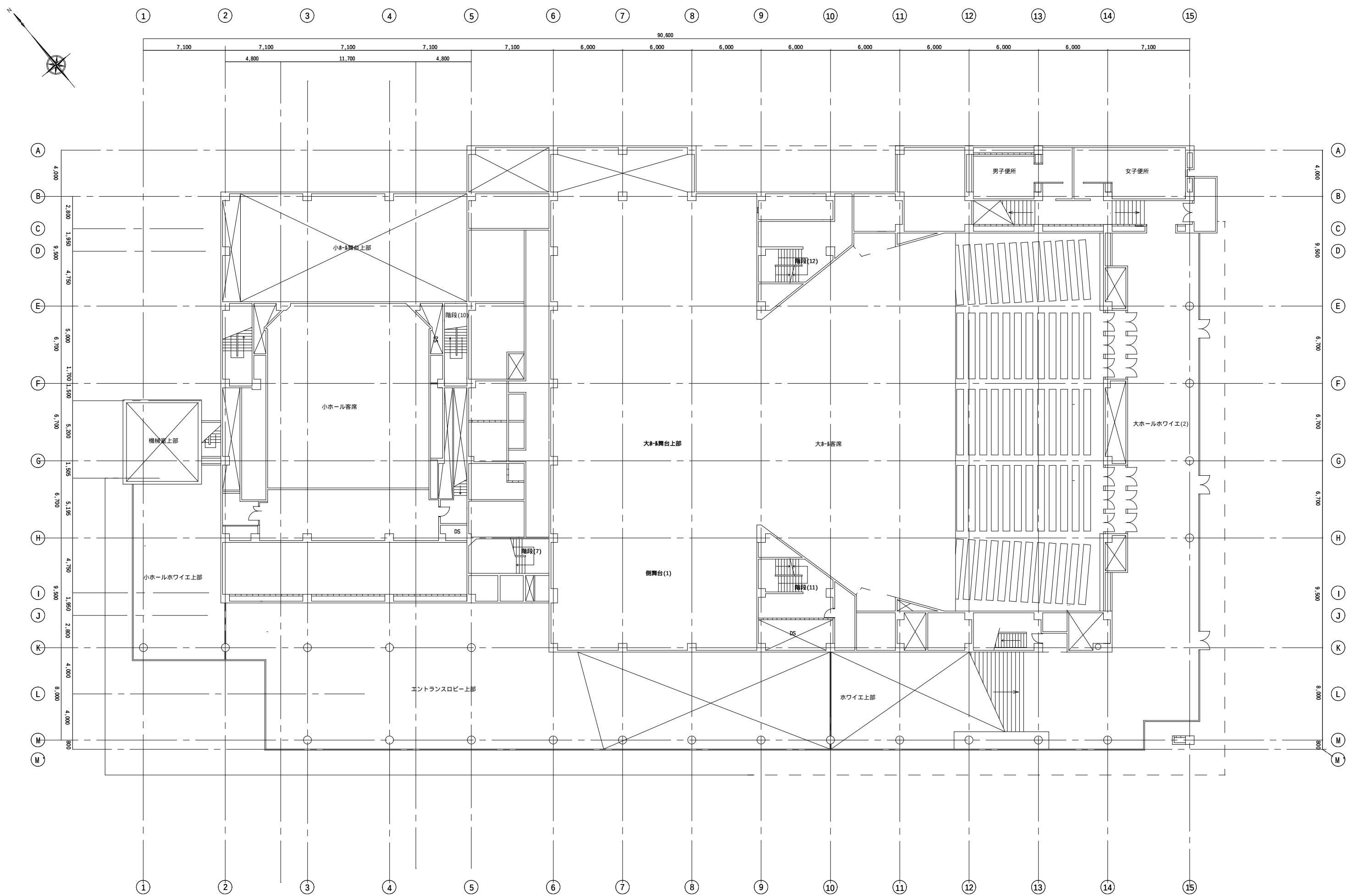
1/300 令和 7年 6月

金森一級建築設計事務所

1級建築士登録第111227号
金森 清正

図面番号

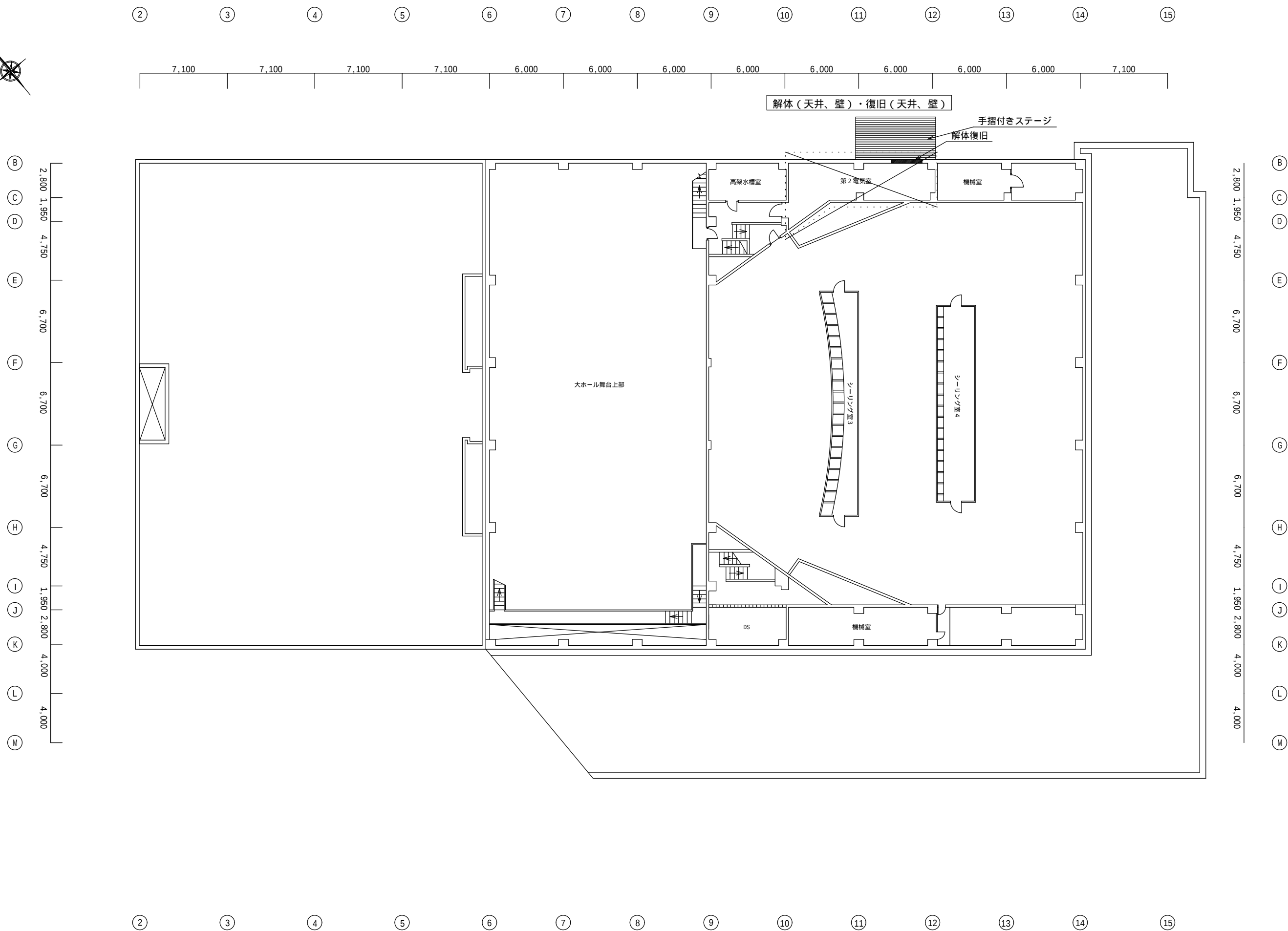
A-04



M 3 階 平 面 図 S=1/300





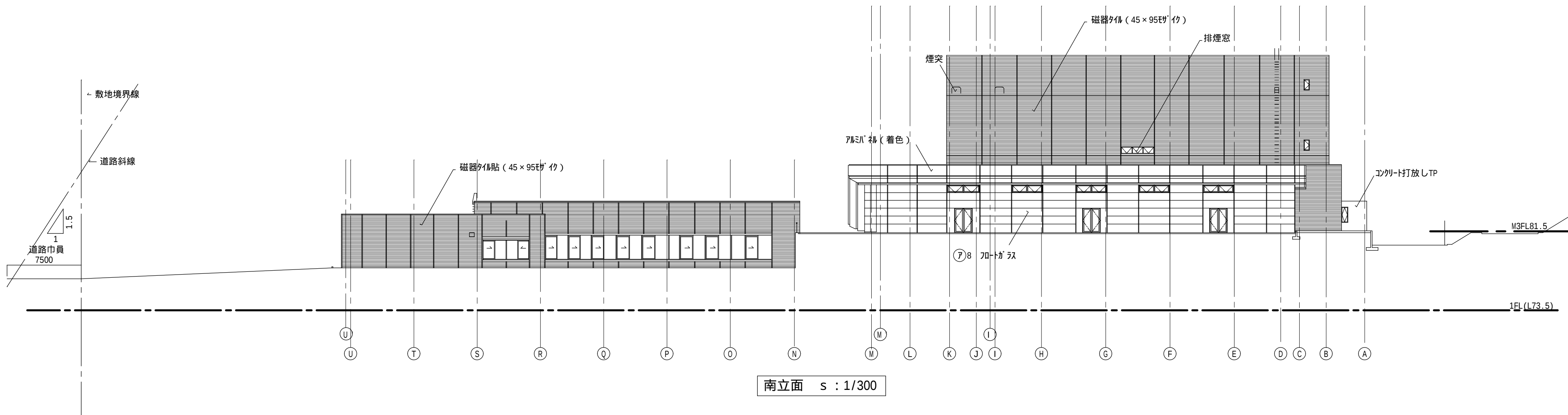


4 階 平 面 図 S=1/300

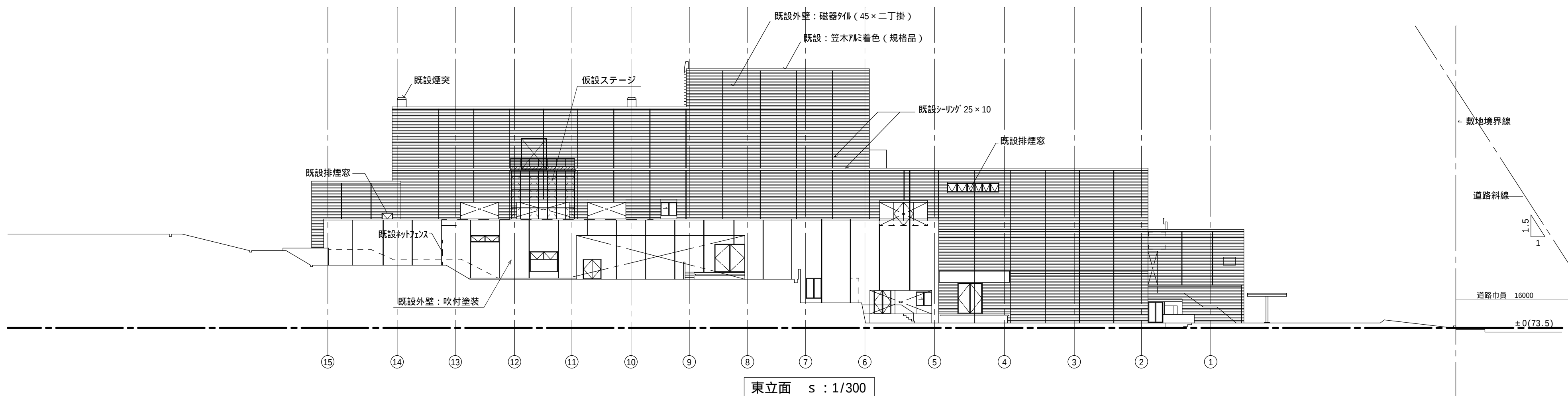


宇治市文化センター
高圧受変電設備改修工事

4 階 平 面 図	1/300	令和 7年 6月	図面番号
	金森一級建築設計事務所	1級建築士登録第111227号 金森 清正	A-07



南東立面図



北東立面図

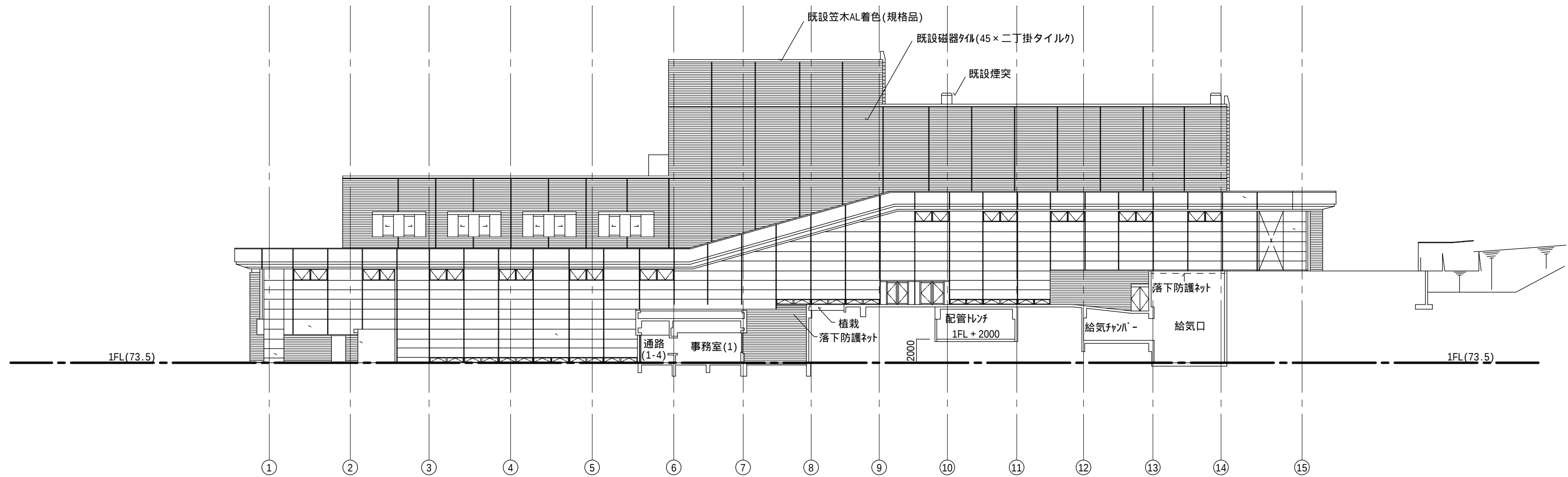


宇治市文化センター
高圧受変電設備改修工事

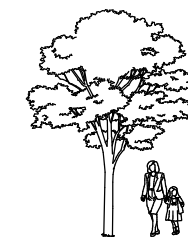
南・東立面図

1/300 令和 7年 6月
1級建築士登録第111227号
金森 清正

図面番号
A-08



西立面図 S:1/300



宇治市文化センター
高圧受変電設備改修工事

西南立面図

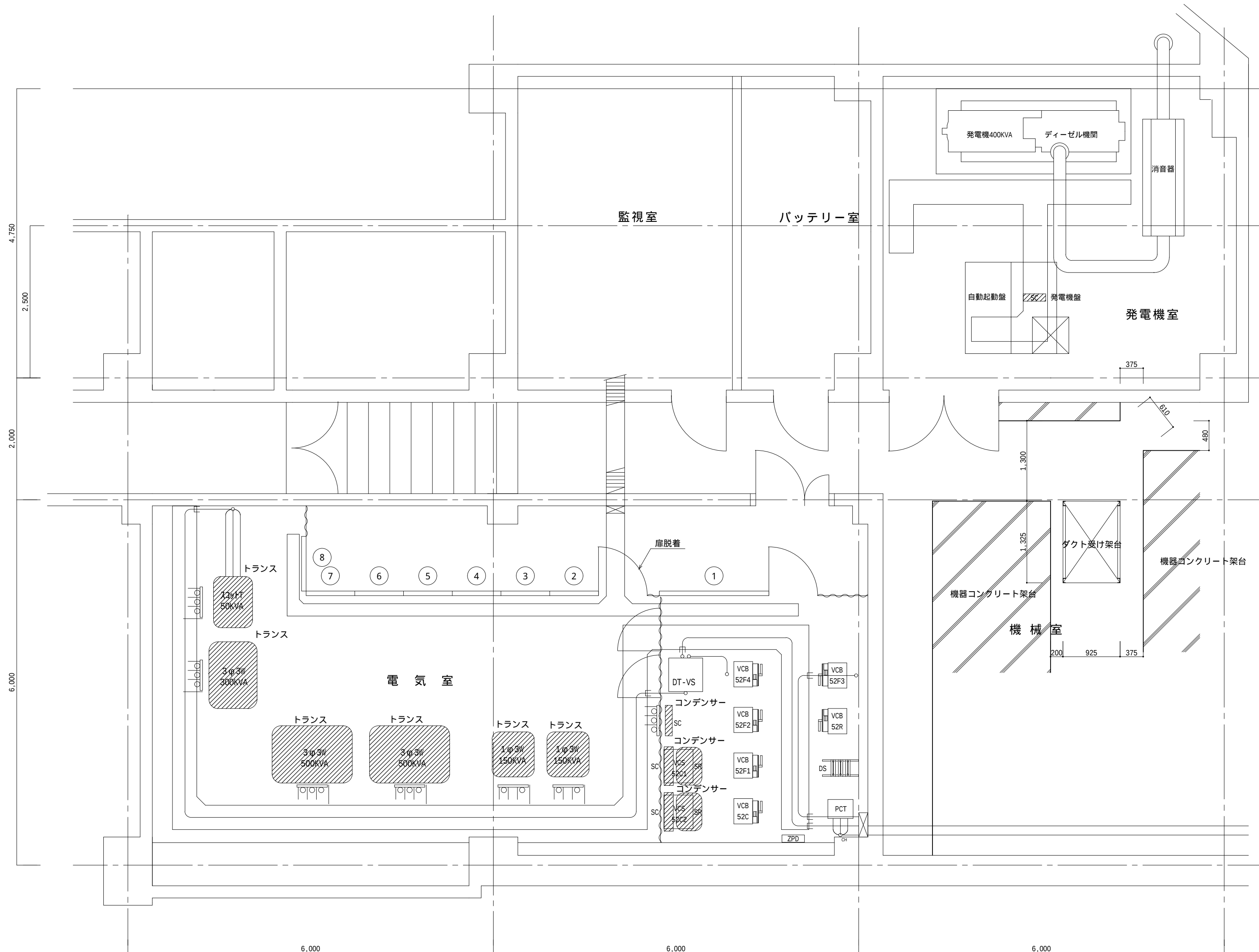
1/300 令和 7年 6月

金森一級建築設計事務所

1級建築士登録第111227号
金森 清正

図面番号

A-09



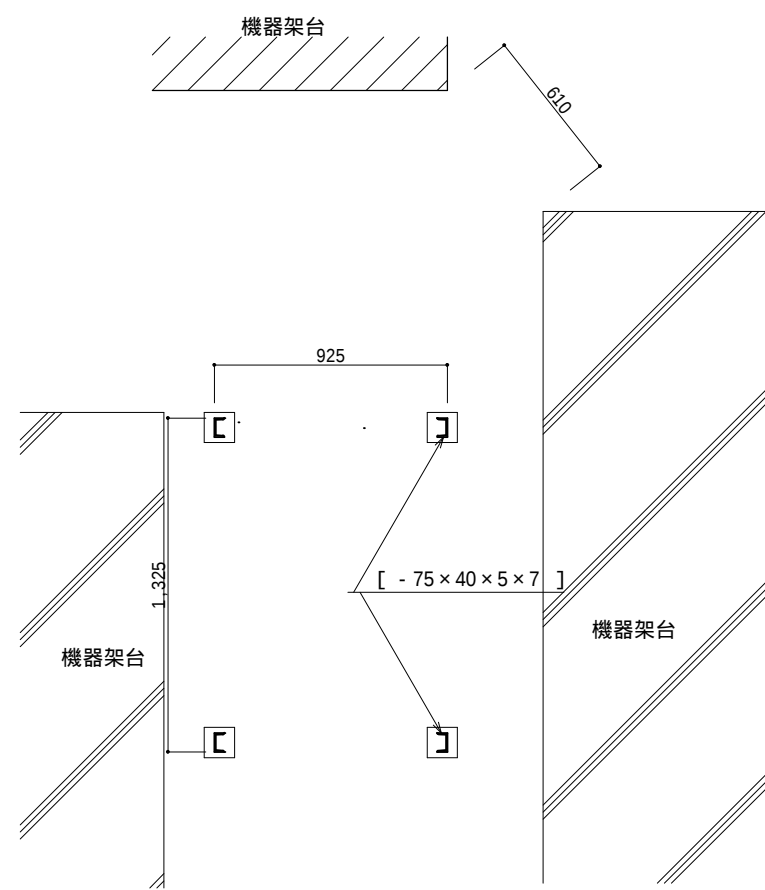
1階電気室平面詳細図S=1/50

凡例

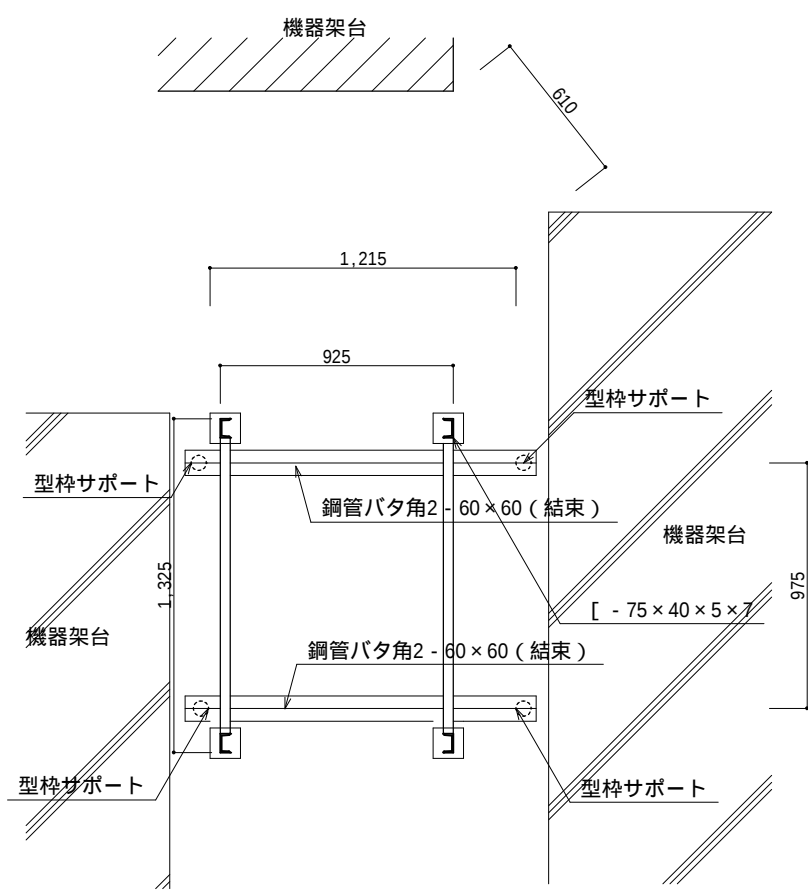


搬出入機器

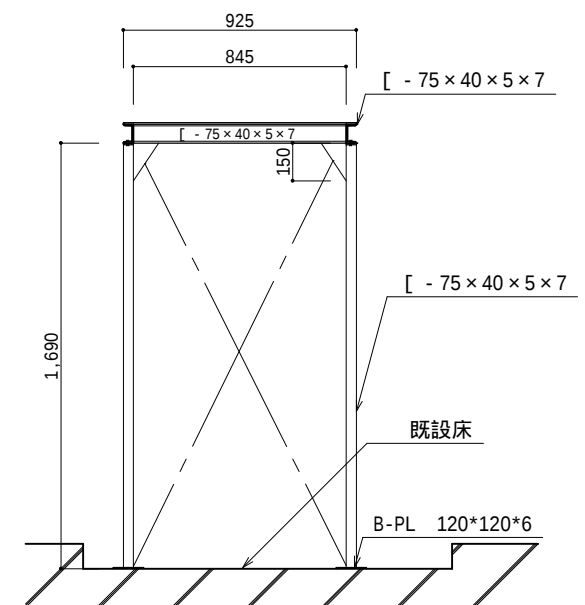




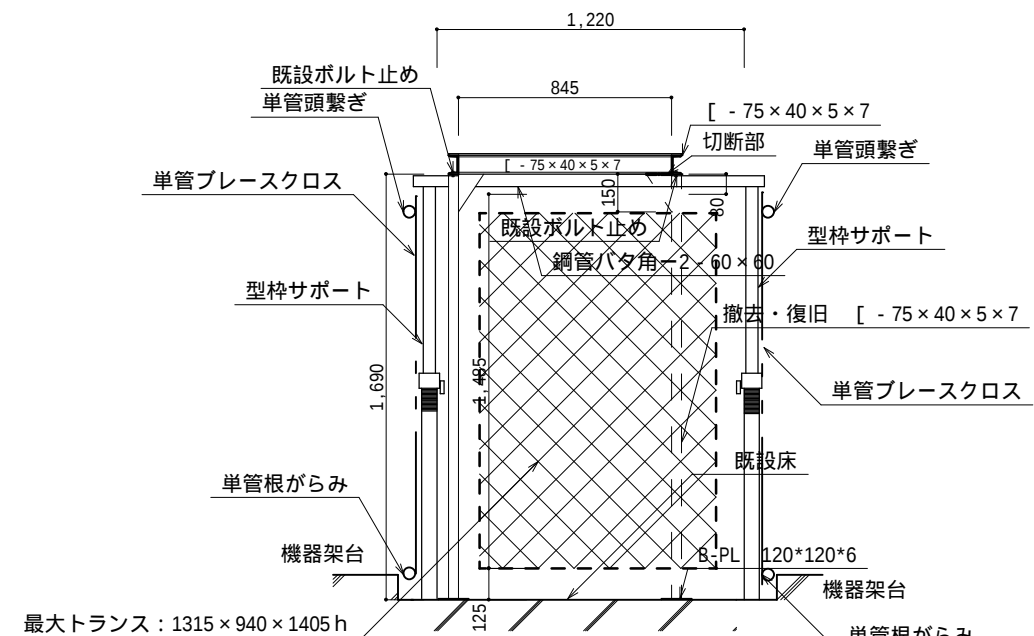
既設鉄骨架台平面図 S : 1/30



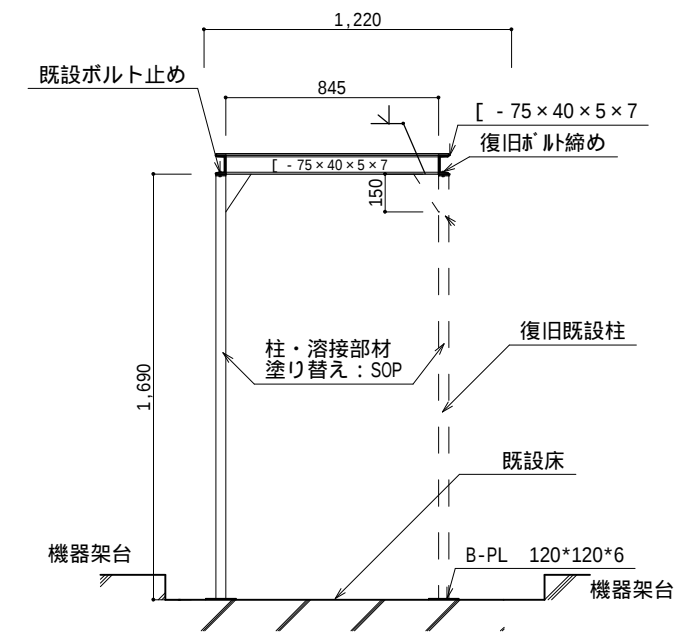
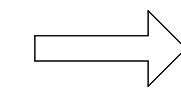
仮設改修鉄骨架台平面図 S : 1/30



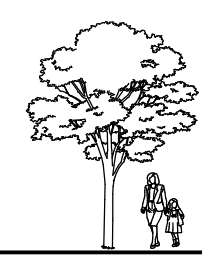
既設鉄骨架台立面図 S : 1/30

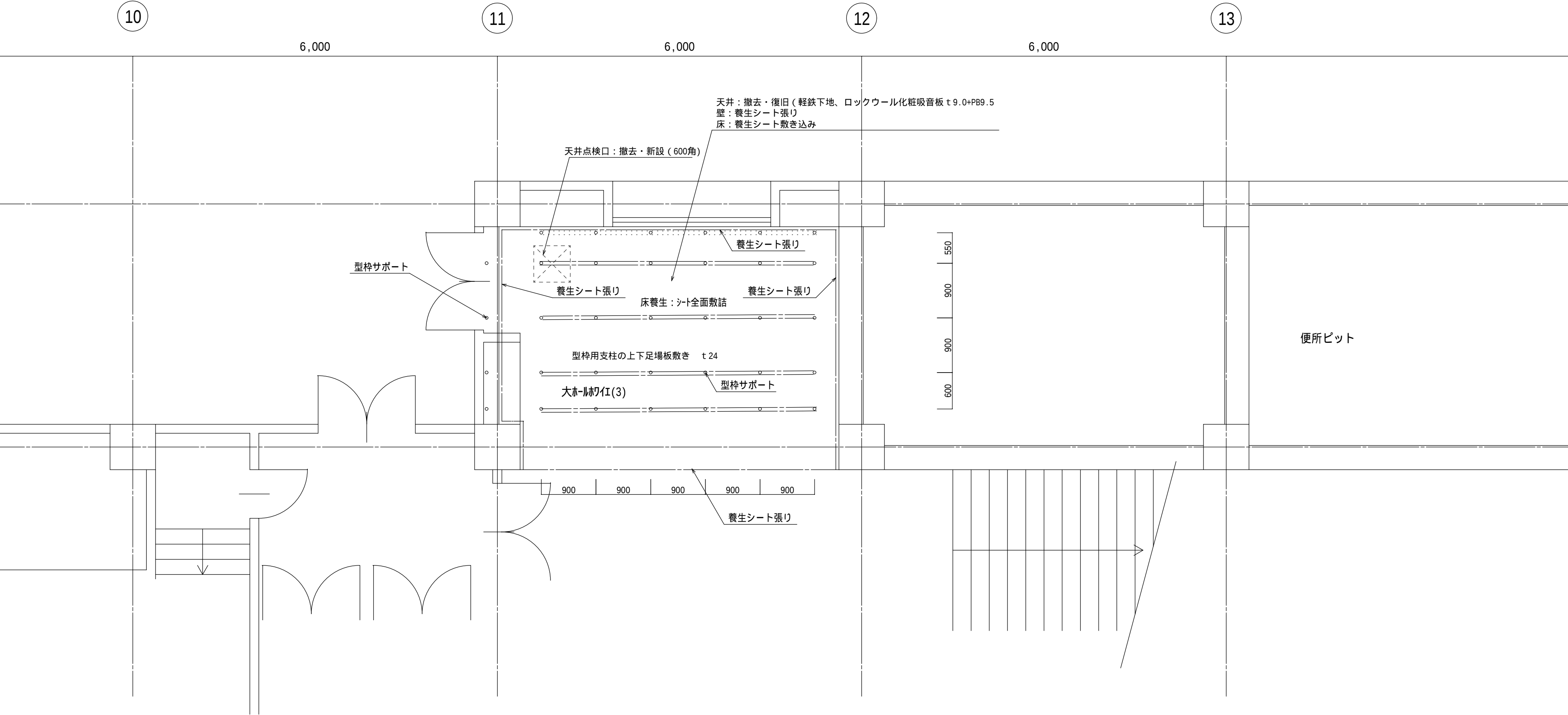


仮設改修鉄骨架台立面図 S : 1/30

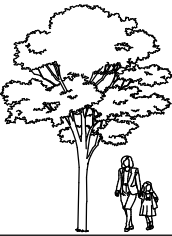


復旧鉄骨架台立面図 S : 1/30





2階 平面詳細図 S : 1 / 50



宇治市文化センター
高圧受変電設備改修工事

2 階 平 面 詳 細 図

金森一級建築設計事務所

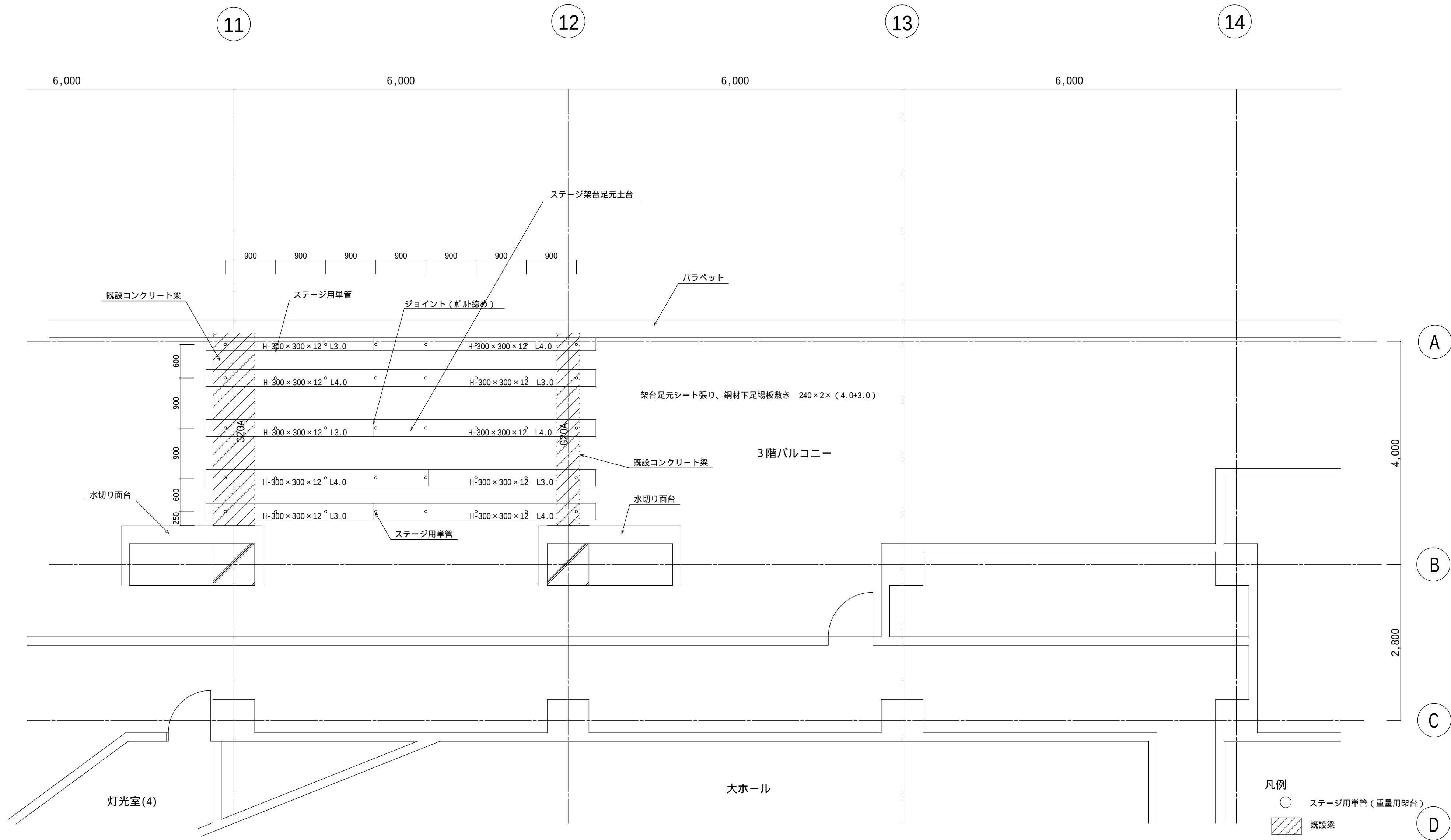
1/50

令和 7年 6月

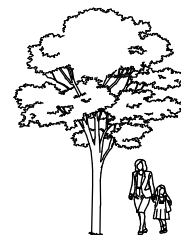
1級建築士登録第111227号
金森 清正

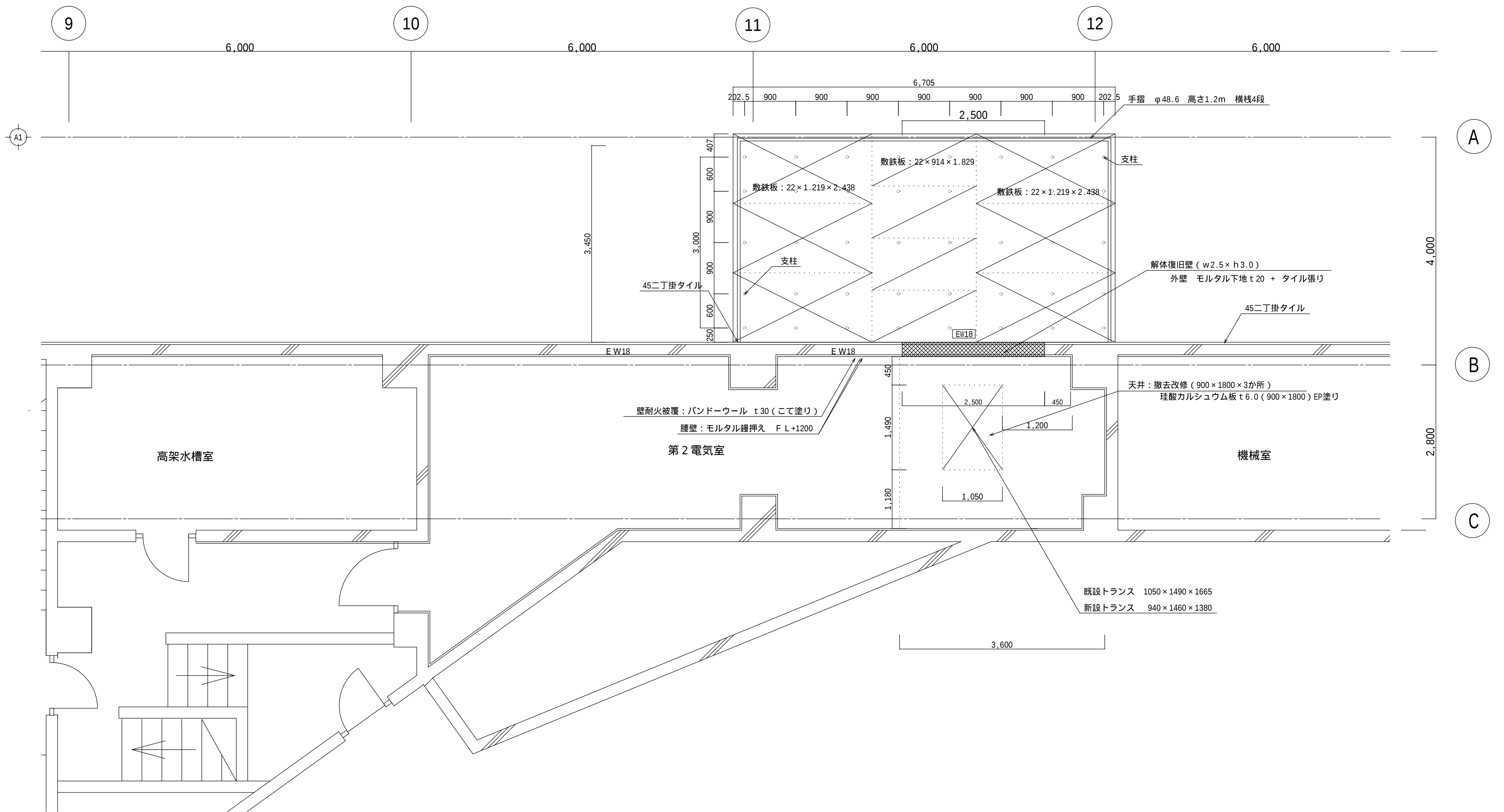
図面番号

A-12

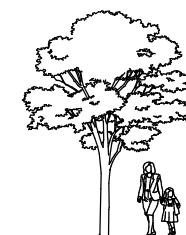


3階 バルコニー土台配置平面詳細図 S:1/50





4 階 平面詳細 ステージ詳細図 S:1/50



既設・新設壁コンクリート打継箇所（新設壁上部）の処置

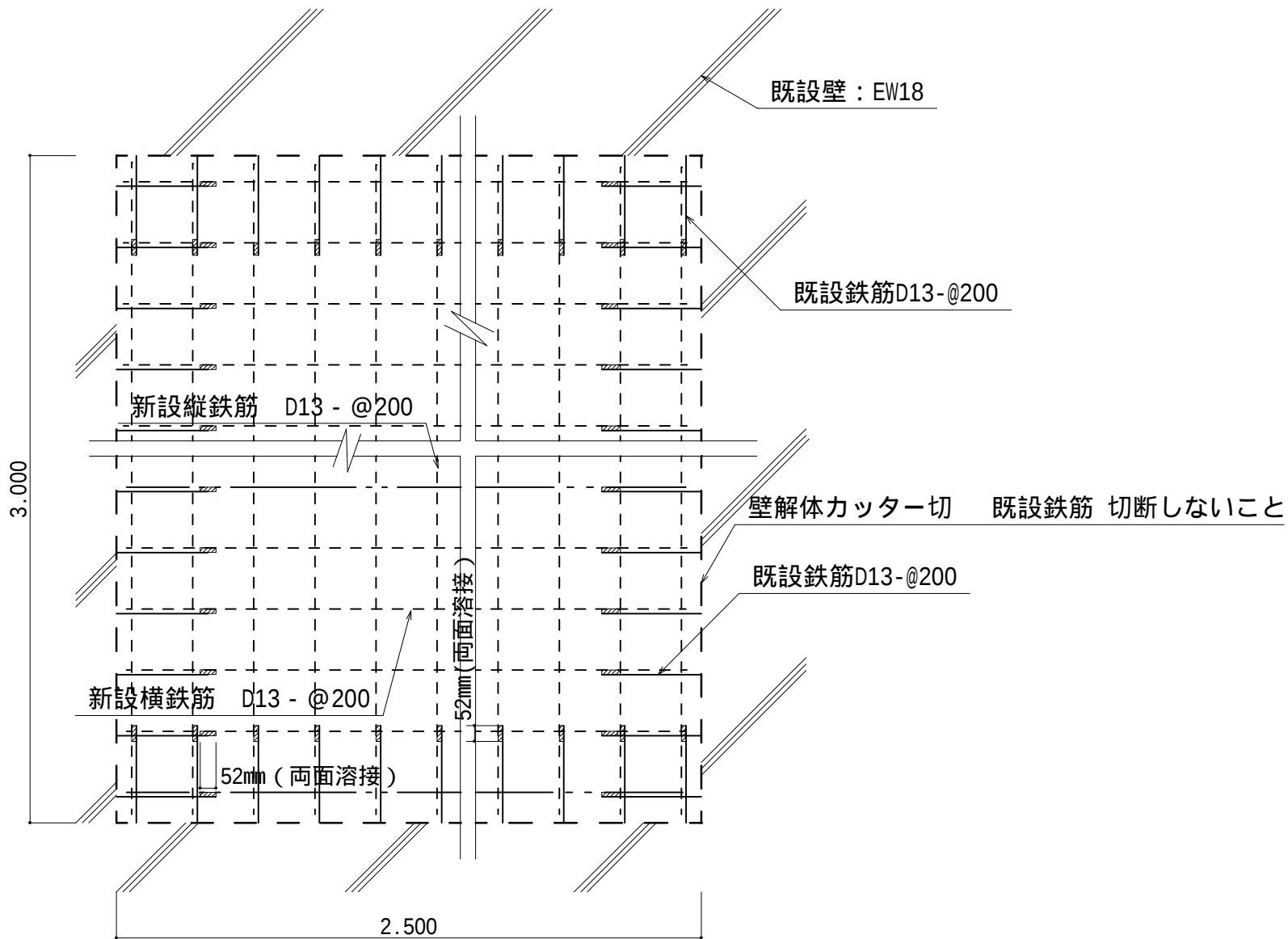
既設打継部水洗浄を行う

既設鉄筋 52mm両面溶接（縦・横共）溶接の上 鉄筋の配筋を行う

新設部のコンクリートFc21-18-20 打設を行う

壁上部 200mm 無収縮グラウト材Fm30（配合試験実施）を充填処理を行う

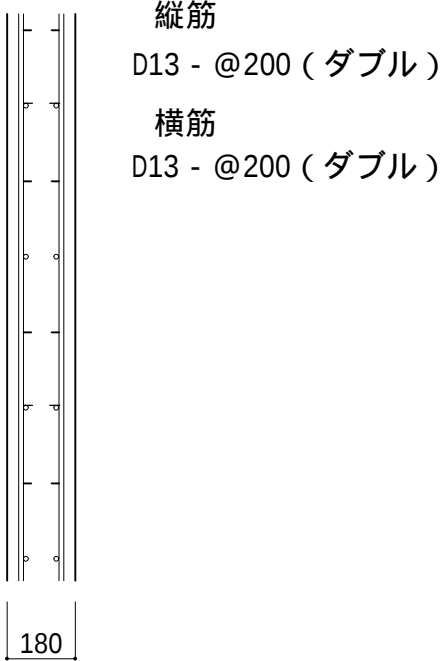
外装タイル：45二丁掛けタイル張り



内外立面

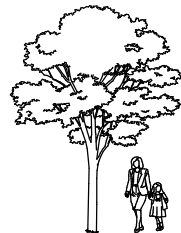
壁配筋図 S:1/20

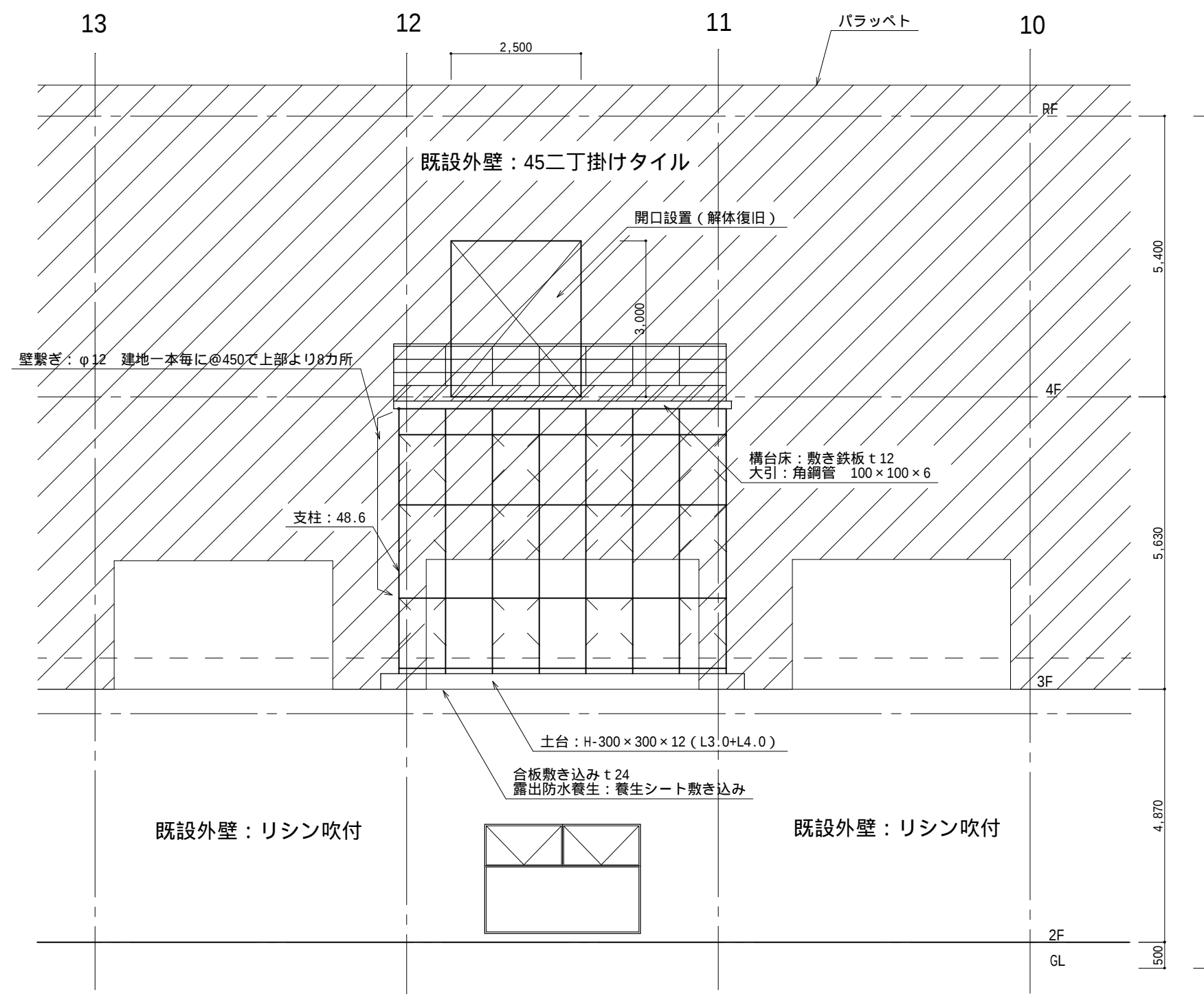
EW18



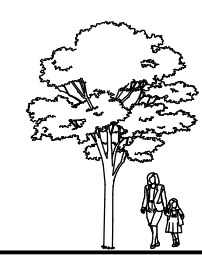
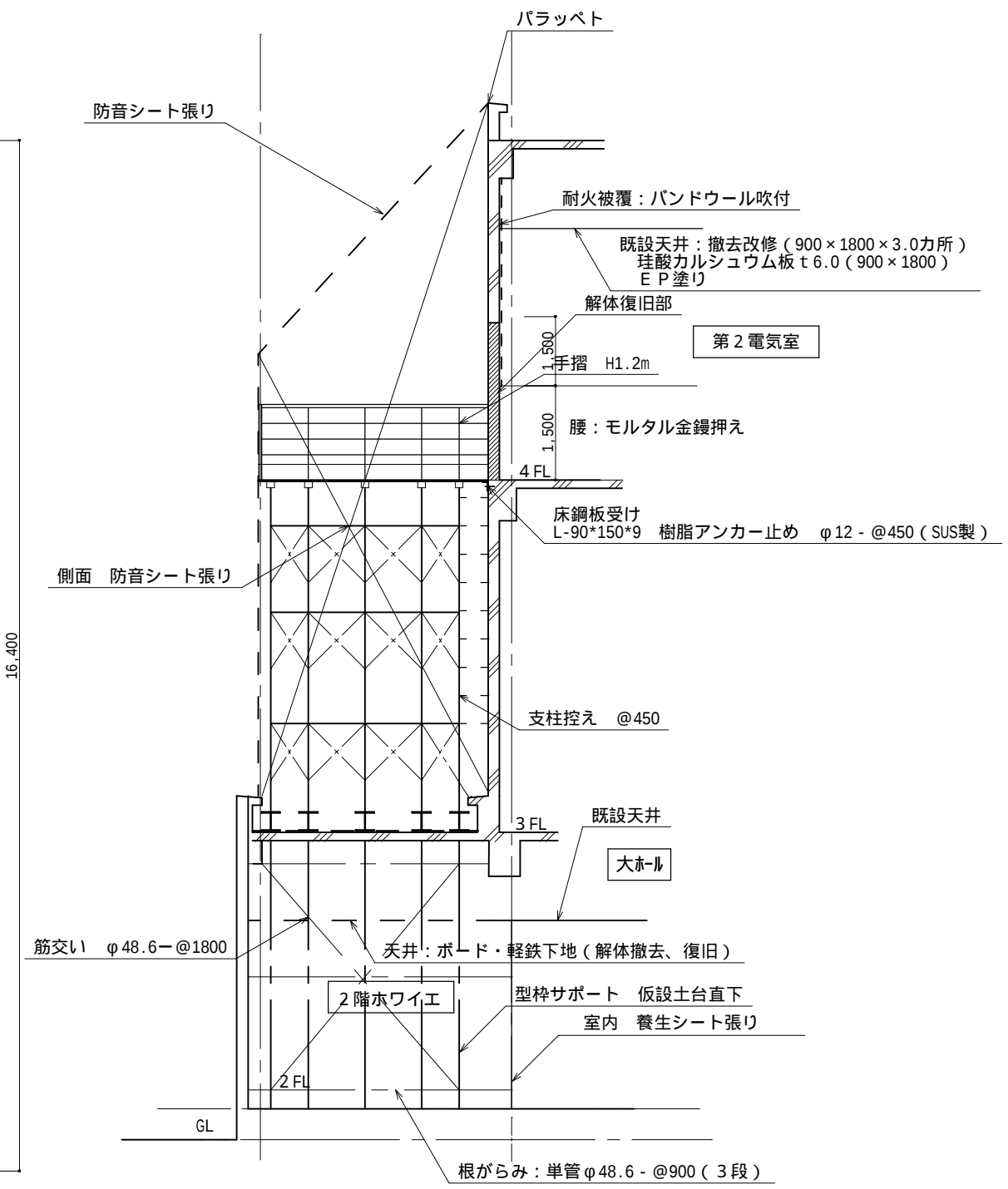
断面図 S:1/20

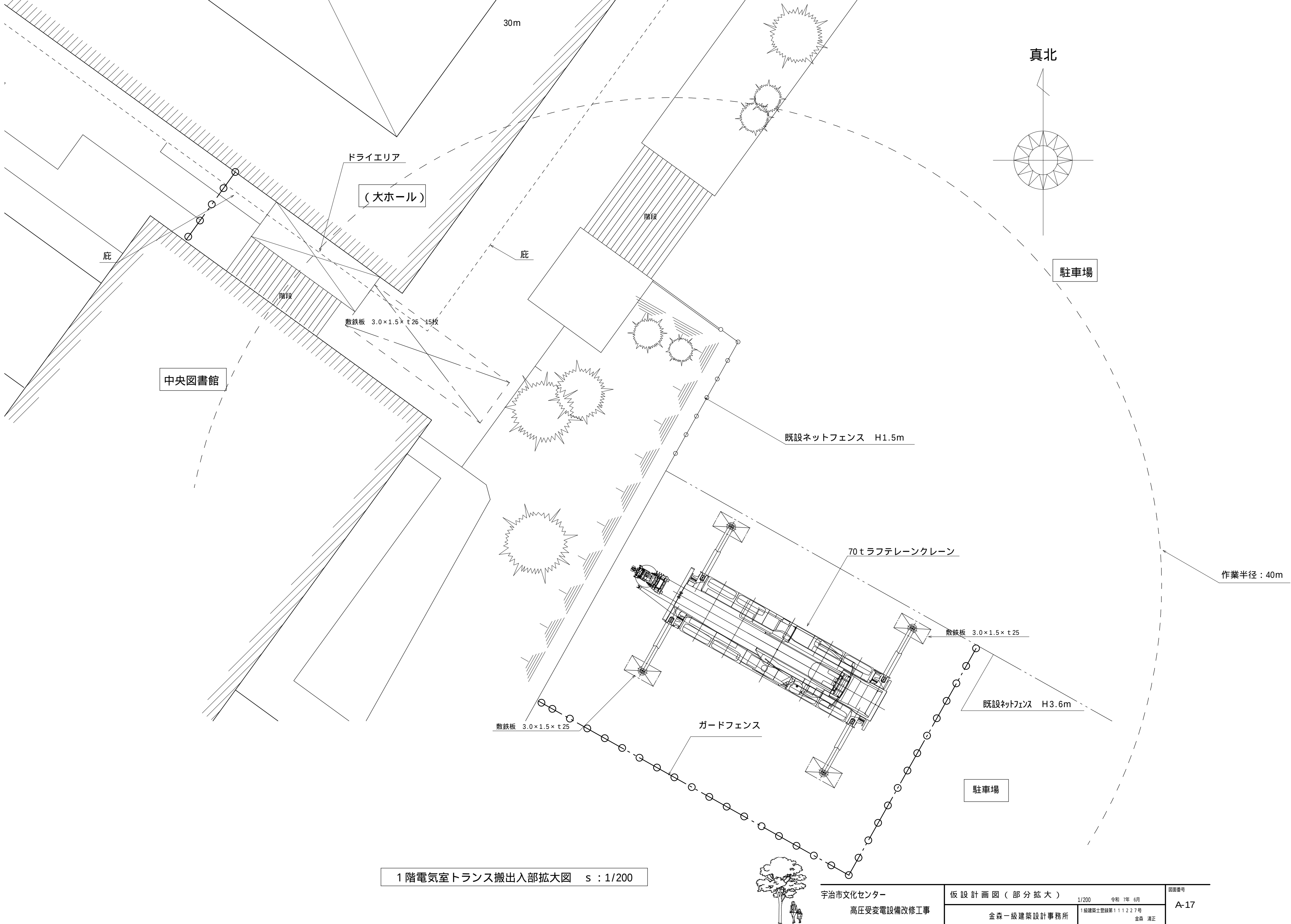
幅止め筋 D10-@1000





1面 断面図 S:1/100





1階電気室トランス搬出入部拡大図 s : 1/200